

# 芦田川水系河川整備計画に関する ご意見とその対応

平成20年 2月

国土交通省 中国地方整備局

# 芦田川水系河川整備計画に関するご意見とその対応

## (目 次)

意見聴取結果	1
ご意見への対応	1
河川整備計画に関する意見とその対応	2
全    般	2
治    水	5
利    水	10
河川環境	13
水    質	21
維持管理	25
河川整備を総合的に行うために必要な事項	30
そ    の    他	31
ご意見の原文	34

## 1. 意見聴取結果

芦田川水系河川整備計画（国管理区間）に関する、『芦田川の今後を考える住民説明会』、ホームページ、及び『子どもアンケート』において、地域の方々からの様々な意見をいただきました。

表-1 住民説明会・パブリックコメントによる意見聴取結果一覧表

実施年度	手段	実施日	聴取結果					
			出席者(人)	意見発表者(人)	回収数	意見数(分類後)	意見人数(自由意見)	意見人数(回収数)
H17	住民説明会(芦田川上流域)	平成17年 2月23日	51	2	—	6	2	2
	住民説明会(芦田川下流域)	平成17年 2月24日	31	4	—	8	4	4
	アンケート(住民説明会:上流域)	平成17年 2月23日	—	—	39	34	23	39
	アンケート(住民説明会:下流域)	平成17年 2月24日	—	—	25	37	20	25
	アンケート(子供対象)	平成17年 4月	—	—	332	7	7	332
	来所、電話		—	—	5	5	5	5
H18	住民説明会(福山会場)	平成19年 1月20日	72	73	—	78	38	38
	住民説明会(府中会場)	平成19年 1月21日	57	35	—	36	23	23
	アンケート(第3回学識懇談会)	平成18年12月19日	—	—	9	47	8	9
	アンケート(住民説明会:福山会場)	平成19年 1月20日	—	—	31	123	27	31
	アンケート(住民説明会:府中会場)	平成19年 1月21日	—	—	16	50	11	16
	アンケート(HP)		—	—	2	7	2	2
	アンケート(郵送)		—	—	4	25	4	4
	来所		—	—	1	1	1	1
	アンケート以外(郵送)		—	—	1	5	1	1
	住民意見 計						469	176

## 2. ご意見への対応

### 2.1 ご意見等の整理

ご意見の整理にあたっては、住民説明会での発言（付箋紙記入やアンケート）、FAX、インターネット等でいただいた意見内容について、1人の方から趣旨や箇所が異なる発言をされた場合には、個別の意見として取り扱いました。

ただし、住民説明会において、一人の発言者が同じ会場において、同じ趣旨のご意見を繰り返し発言された場合には、繰り返しの発言内容を含めて1つのご意見としました。

### 2.2 ご意見のとりまとめ

「2.1」のご意見及び質問等について、河川管理者の判断により、同様のご意見及び質問等と思われるものを分類、整理させて頂きました。

また、同様のご意見及び質問等と判断したものについて、「意見要旨」を作成し、河川整備計画素案に記載されている順に「テーマ」を作成しました。

### 2.3 中国地方整備局の考え方

「2.2」で作成したテーマ毎に、中国地方整備局の考え方を示した回答を作成するとともに、できる限りいただいた意見及び質問の趣旨を河川整備計画に反映します。

主な意見とその対応（住民説明会、パブリックコメント等）

(1/3)

項目		意見	整備計画への反映
治水	洪水対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川敷の樹木伐採を早く、広範囲に進めてほしい。</li> <li>中州の樹木伐採や河床掘削をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河道内樹木の繁茂は、洪水の流下阻害や樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査し、計画的に伐開を実施してまいります。しかし、河道内の樹木はその周辺に生息する生物にとって重要な生息環境になっていることから、環境面の機能を完全に配慮しながら、伐開を実施するよう考えております。また、土砂の堆積によって、流下能力の低下が確認された箇所については、適正な流下断面を確保するように、堆積土砂を撤去してまいります。（素案本文P68～69）</li> </ul>
	個別箇所 整備内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>目崎地区は、狭隘区間のため、浸水被害が深刻であり、抜本的な対策を講じてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土生・目崎・父石地区は、流下能力が極端に低く、平成10年10月洪水による被害が発生した地区であることから、整備目標流量が流下できる河積を確保するために河道掘削を行ってまいります。それに伴い、五ヶ村用水堰を改築し、整備目標流量を安全に流下させます。また、堤防の整備が必要な区間において、堤防の整備により、はん濫の防止に努めてまいります。（素案本文P53）</li> </ul>
	八田原ダムの 洪水調節	<ul style="list-style-type: none"> <li>八田原ダムの放流量をコントロールができませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>八田原ダムは、100年に1回発生する規模の洪水に対応した操作ルールに則り運用しており、平成10年10月洪水においても下流の水位低減に効果を発揮しております。平成10年10月洪水時に発生した浸水被害は河道の流下能力が低いことによるものであることから、本整備計画素案に示すとおり河川改修を予定しております。しかし、河川改修にはしばらく年数が必要とすることから、今後は整備目標流量を安全に流下できる河道の整備が完了する当分の間においては、段階的な河川整備による河積確保の状況とあわせて、八田原ダムのより有効な活用が図られるよう操作方法の検討を行ってまいります。（素案本文P55）</li> </ul>
利水	河川水の利用 (水利権)	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業用水は、今までもどおりでなくても足りているのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業用水は、現在も備後地方において、多くの工業生産出荷と労働雇用を生み出しており、三川ダムの高上げ、八田原ダム及び河口堰の建設により、ようやく安定した給水が可能となりました。これらのいづれが欠けても需要を賄うことはできません。また、福山市では企業立地促進プロジェクト等によって企業の進出が予想されることから、今後需要が伸びるとみられております。</li> </ul>
	正常流量	<ul style="list-style-type: none"> <li>八田原ダムが完成した後には流量が増える」と説明しているが、増えているとは感じられない。もっと弾力的に開放するべき。</li> <li>自然が相手とどのように対処していくのか。今後とも水の供給を安定的に確保するために努めるべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>八田原ダムの完成前・後（平成9年までと平成10年以降）で山手地点の流量を比較すると、平均濁水流量は0.44m<sup>3</sup>/sから0.87m<sup>3</sup>/s、平均低水流量は1.90m<sup>3</sup>/sから2.09m<sup>3</sup>/sへと改善していることから、八田原ダムによる流況改善効果はあると考えております。しかし、芦田川流域は元来降水量が少ない地域であることに加え、近年の小雨傾向が重なったことで濁水が頻発している状況です。したがって、弾力的な放流は難しいと考えておりますが、安定した水供給が継続できるように、正常流量（農業用水や都市用水の取水といった利水の現況、動植物の保護、漁業、景観、流水の清潔の保持を考慮した流水の正常な機能を維持するために必要な流量）である山手地点で概ね1.2m<sup>3</sup>/sの目標流量の確保を目指してまいります。</li> <li>この目標流量を確保できるよう、八田原ダムによる補給の他に、適正な水利利用の維持・促進、水利利用者相互の水融通の円滑化、河川情報の公開・提供の強化や地域住民への啓発活動等によって、節水意識の向上を図り、目標流量の確保に努めてまいります。（素案本文P15～17、42）</li> </ul>
	水資源開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな水源の確保を検討してはどうか。</li> <li>下水処理水の利用、固定堰を上中流に設置、緑のダム（森林）等が考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水処理水の再生利用については、河川管理者が単独で判断できることではないことから、関係機関と調整が必要と思われれます。また、固定堰を新たに設置することは水利権や治水安全度の低下等の問題から難しいと考えております。</li> <li>緑のダムについては、森林整備のみで水利機能を確保することは難しいと考えております。</li> </ul>

主な意見とその対応（住民説明会、パブリックコメント等）

(2/3)

項目		意見	整備計画への反映
河川環境	河川環境のあり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰で水をせき止めたために、海の方の汽水域がなくなっており、復活させたい。河口堰を開放して、潮水を出し入れすれば、自然が取り戻せるのではないかと。河口と瀬戸内海の自然環境への考えがな</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰を水源とする工業用水は産業活動を行う上で必要であり、これに代わる代替施設はないという意見を利水者である福山市から聞いております。また、河口堰の目的の一つとして、塩水遡上の防止があり、河口堰を開放することにより、塩水が遡上し、工業用水や一部の上水道の利用ができなくなる他、周辺の農作物や地下水への影響が懸念されます。このため、河口堰を撤去することは難しいと考えております。</li> </ul>
	河川空間の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハード的にもソフト的にも利用しやすい河川空間の創造を目指してほしい。（市民の憩いの場、安全に触れ合える川、自然と触れ合える空間、親子で触れ合える空間等）</li> <li>・河川敷を整備してほしい。（公園、ランニングロード、遊歩道、駐車場等）</li> <li>・芦田川は市の中心を流れ、河川空間の有効利用を積極的に行う必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川環境整備にあたっては、地域からの要望、地域の特性によって定めたブロック別基本方針を踏まえ、地元自治体等と連携しながら河川でなければ果たせない機能の整備と豊かさを図ってまいります。沿川人口が多い区間では、水辺への近づくやすさや向上を図り、河川空間利用を促進してまいります。今後は、地元自治体と連携しながら、必要に応じて階段や坂路等の河川敷へのアプローチの整備を行ってまいります。また、緩傾斜の斜路等のバリアフリー化等を考慮し、より活用が図れるように努めてまいります。（素案本文P43、56、60）</li> </ul>
水質	外来種対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来種が増え、本来の生態系が破壊される危険性がある。本来の在来種の保護を考えてほしい。（オオクワチバサ、ニワウルシ、セイカタカアワダチソウ等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来種対策については、関係機関と連携して対策してまいります。特に、オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、ナルトサワゴキ、アレチウリ、オオカワヂシャ等の特定外来生物が希少な動植物の生息・生育・繁殖地または地域特有の生物相を持つ地域において、今後被害を及ぼすおそれのある場合には、その監視に努めるとともに除去してまいります。（素案本文P73）</li> </ul>
	水質保全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰は、水環境（水質）および自然環境のために良くないので、解放してほしい。あるいは、弾力的な開放を考えてほしい。</li> <li>・八田原ダムがない時も、生活水や工業用水を減らし、濁水に対応できただので、河口堰は、役目を終えたと言え、常時開放すべきだ。</li> <li>・工業用水取水は、宿命かどうか。福山100年の計に立つと河口堰の開放が最大の選択だと思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰を水源とする工業用水は産業活動を行う上で必要であり、これに代わる代替施設はないという意見を利水者である福山市から聞いております。このことから河口堰の全面開放は難しいと考えております。また、八田原ダム完成後の平成14年においても濁水被害が発生している状況からみても河口堰による工業用水の確保は必要であると考</li> </ul>
	水質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰は、水環境（水質）および自然環境のために良くないので、解放してほしい。あるいは、弾力的な開放を考えてほしい。</li> <li>・八田原ダムがない時も、生活水や工業用水を減らし、濁水に対応できただので、河口堰は、役目を終えたと言え、常時開放すべきだ。</li> <li>・工業用水取水は、宿命かどうか。福山100年の計に立つと河口堰の開放が最大の選択だと思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰を水源とする工業用水は産業活動を行う上で必要であり、これに代わる代替施設はないという意見を利水者である福山市から聞いております。このことから河口堰の全面開放は難しいと考</li> </ul>
	ソフト対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質をきれいにするのは人間であり、きれいにしてくれればなく、きれいにするのが本当である。意識の持ち方等の啓蒙やPRが必要である。（ゴミ問題、合成洗剤、農薬、化学肥料等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見のとおり、水質を改善するためには一人一人が関心を持つことが重要と考えます。このため、様々なイベント活動による水質改善のためのPRや河川見聞館「芦田川見聞館」での広報活動を行うことにより、市民、事業者、環境団体、行政等が連携した「芦田川環境マネジメントセンター」が平成16年10月に設立され、活動を行ってまいります。今後水質改善に対する意識向上を目的としたPR活動や広報活動を行うとともに「芦田川環境マネジメントセンター」の活動支援を行ってまいります。（素案本文P82、84）</li> </ul>

主な意見とその対応（住民説明会、パブリックコメント等）

(3/3)

項目	意見	整備計画への反映
河道内樹木の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中州に生えている樹木により流水の水あたりが変化したたり、流水により災害が起る懸念があるため、樹木を伐採してほしい。</li> <li>・中州の樹木は、景観を損ねているので、伐採してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川内の樹木の繁茂は、洪水の流下を阻害したり、樹木と堤防の間に速い流れを発生させて堤防を侵食する等、治水上の安全性を低下させているおそれがあります。また、陸地のような状況が進行し、川らしい環境や景観を損なわせています。</li> <li>このため、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査するとともに、計画的に樹木の伐開を行ってまいります。しかし、河川内の樹木はその周辺に生息する生物にとって重要な生息環境であることから、伐開にあたっては環境面の機能の保全について配慮してまいります。（素案本文P69）</li> </ul>
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの清掃活動を行い、きれいな川にしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの投棄といった不法行為については、良好な河川環境の保全や河川利用、河川管理上の支障とならないように、河川監視やCCTV（監視カメラ）により、監視体制を行っております。また、河川一斉清掃等により、市民団体や企業、地域住民と連携して河川美化活動を行っております。</li> <li>今後、地域住民やNPO・市民団体等が積極的に参画しやすい体制の確保や教育活動のフィールドとしての活用、河川清掃及び美化等といった河川愛護活動の支援を行ってまいります。（素案本文P73、81）</li> </ul>
河川管理への住民参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治水、水環境、自然環境の整備に関して、住民との協働で取り組みはどうか。（樹木伐採、水質改善、瀬戸川ウェットランド、高屋川等支川の水質改善、自転車道等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芦田川では市民団体や企業、地域住民と連携して河川一斉清掃等の美化活動を行っております。また、住民等による連携組織である「芦田川環境マネジメントセンター」が中心となって、水質を調査する「芦田川 川の健康診断」を行っております。</li> <li>今後、住民やNPO・市民団体等が積極的に参画しやすい体制の確保や教育活動のフィールドとしての活用、河川清掃及び美化等といった河川愛護活動の支援を行ってまいります。</li> <li>さらに、河川の特長や地域のニーズを反映させた河川整備の実現を目指して、地域住民からの要望や意見を聴きながら整備に取り組みたいと考えております。維持管理においても、地元自治体や地域住民、NPO等の参画を推進し、役割分担をしながら、連携・協働の体制を強化してまいります。（素案本文P80、84）</li> </ul>

# I. 河川整備計画に関する意見

## ①河川整備計画全般

### 全般－1 治水・利水・環境の優先順位・バランス

(意見)

- 1) 治水、利水、環境のバランスに配慮して整備を進めてほしい。(対称的な意見として、治水優先または環境優先という意見もあり)

**意見数：11**

住民説明会 : 1  
会場アンケート : 10  
HPアンケート : 0  
子供アンケート : 0  
その他 : 0

(回答)

- 1) 芦田川では、昭和20年、47年、60年洪水及び平成10年洪水等によって、甚大な被害が発生したことから、洪水から大切な生命・財産を守り、地域住民が安心して暮せるように整備を行ってまいります。また、自然豊かな河川環境を保全・継承し、豊かな水辺環境をいかした河川整備となるように考えております。そのために、治水・利水・環境に関わる施策を水源から河口まで一貫した計画のもと、総合的に展開していくことが重要と考えております。

(素案本文P37)

### 全般－2 将来予測を考慮した計画策定

(意見)

- 1) 将来の予測において、どのような環境変化を見込んで、どのように計画に取り込んで行くのか。

**意見数：2**

住民説明会 : 2  
会場アンケート : 0  
HPアンケート : 0  
子供アンケート : 0  
その他 : 0

(回答)

- 1) 本整備計画は現時点の流域における社会経済状況、自然環境の状況、河道状況等を前提として策定したものです。このため、本整備計画は策定後の洪水やこれらの状況変化等の他、事業実施後の河川環境に係わるモニタリングの結果や新たな知見、技術の進捗等により、必要に応じ、個々の状況に合わせて適宜計画の見直しを行うことを考えております。

(素案本文P39)

### 全般－3 河川整備計画の事業費（費用対効果）

(意見)

- 1) 事業を進めるにあたっては、費用対効果に配慮し、柔軟に対応するべきだ。

**意見数：4**

住民説明会 : 1  
会場アンケート : 2  
HPアンケート : 0  
子供アンケート : 0  
その他 : 1

(回答)

- 1) 河川整備の実施にあたっては、投資効果やコスト縮減に配慮しながら効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

(素案本文P37)

#### 全般－4 河川整備計画の事業と工程

(意見)

- 1) 30年の計画において、「潤いのある河川空間への創造」への年次ごとの目標数値や整備計画の作成は、どの部署が、どのように実行していくのか。また、途中段階での計画の修正も考えてほしい。

**意見数：2**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 0
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 本整備計画は、河川法第16条の2に基づき、河川管理者である国土交通省中国地方整備局が策定いたします。また、本整備計画は、芦田川水系河川整備基本方針に即した河川整備の当面の目標であり、その対象期間は概ね20年ですが、計画策定後の洪水やこれらの状況変化等の他、事業実施後の河川環境に係わるモニタリングの結果や新たな知見、技術の進捗等により、必要に応じ、個々の状況に合わせて適宜計画の見直しを行うことを考えております。

(素案本文P39)

#### 全般－5 森林の保全・整備（他機関との連携、緑のダム、水源林）

(意見)

- 1) 森林の保水力をたかめるために、「緑のダム」をどう考えているのか。

**意見数：9**

住民説明会	: 5
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 森林の果たす土砂流出防止、景観レクリエーション機能は重要で価値の高いものだと考えられます。また、一般には森林は宅地や農地と比べ保水機能が高く、森林を保全していくことは治水上也重要であると考えられています。

しかし、森林は中小洪水に対しては洪水緩和機能を発揮するが、治水で対象となるような大雨に対しては、流域が飽和状態となり森林域に降った降雨もほとんど河川へ流出し、顕著な洪水緩和機能は期待できません。また、森林の水源かん養機能については学説が定まっておらず、森林整備による効果の定量的な評価は困難ですが、森林の増加は樹木からの蒸発散量を増加させ、むしろ、渇水時には河川への流出量を減少させることが観測されています。

なお、治水計画に用いている流出計算モデル（降雨量から河道の流量を算定する手法）は、流域に降った実際の降雨と下流の河道で観測された流量により再現性を確認しており、森林を含む流域の流出特性を反映しています。つまり、森林の存在を前提にした上で、治水・利水計画は策定されており、森林とダム等の両方の機能が相まってはじめて治水機能及び利水機能を確保されることとなります。このため、森林の整備のみで治水機能及び利水機能を確保することは現実的ではありません。

このことについては、日本学術会議<sup>※</sup>答申(平成 13 年 11 月「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的な機能の評価について（答申）」)においても、森林の多面的な機能について評価する一方で、森林の水源かん養機能(洪水緩和機能等)の限界について指摘がなされています。

※日本学術会議： 人文・社会科学、自然科学全分野の科学者の意見をまとめ、国内外に対して発信する日本の代表機関。昭和24年に内閣総理大臣の所轄下に「特別の機関」として設置され、中央省庁再編に伴い、総務省に設置。

## ②洪水・高潮等による災害の発生の防止または軽減

### 治水－１ 河川整備において目標とする流量

(意見)

- 1) 日本国内の他の地域と比較して遜色のない程度まで治水安全度を高めることが必要。
- 2) 過去の大きな洪水(S20.9の洪水)を安全に流すことを目標にしているが、将来は、地球温暖化などの影響で、さらに大きな洪水が起きる可能性が十分にあると考えられ、危機管理の観点からも、さらに大きな洪水を予想して、目標を立てるべきではないか。

**意見数： 3**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 1
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 芦田川水系河川整備基本方針で定められた治水安全度は、過去の洪水やはん濫域の重要性、長期的な観点からの国土全体のバランスを考慮し、概ね100年に1回発生する規模の降雨による洪水を安全に流下させることとしています。全国的にみても、この計画は遜色のない計画と考えおります。また、河川整備計画の治水に関する目標は、戦後被害を受けた洪水と上下流バランス等を総合的に検討した結果、S20.9洪水及びH10.10洪水を対象とすることとしており、これについても他の河川と比べても遜色のない計画と考えております。

(素案本文P40)

- 2) 地球温暖化による気候や気象の変化が懸念されていますが、芦田川流域に対する影響を予測することは現時点では技術的に難しいと考えております。このため、提示しております整備目標には、温暖化の影響を考慮しておりません。ただし、本整備計画は現時点の流域における社会経済状況、自然環境の状況、河道状況等を前提として策定したものです。このため、本整備計画は策定後の洪水やこれらの状況変化等その他、事業実施後の河川環境に係わるモニタリングの結果や新たな知見、技術の進捗等により、必要に応じ、個々の状況に合わせて適宜計画の見直しを行うことを考えております。

(素案本文P39)

### 治水－２ 洪水対策（流域対策）

(意見)

- 1) 河川だけの対策では、効果が少ない。河川流入量の調整、緑のダム、森林育成、市街地の水路完備による一次流入の調整、遊水地等の流域対策が考えられる。

**意見数： 3**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 3
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 河川整備計画では、ダムによる洪水調節と河道整備によって河川整備計画における整備目標流量を安全に流下させることができると考えております。

### 治水－3 洪水対策（河道掘削、樹木伐採）

（意見）

- 1) 河川敷の樹木伐採を早く、広範囲に進めてほしい。
- 2) 中州の樹木伐採や河床掘削をしてほしい。
- 3) 中州を除いて、河川敷を広げ、低水路幅を狭くすることにより、流速を上げ、水の滞留を防いではどうか。

**意見数：8**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 5
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1)、2) 河道内樹木の繁茂は、洪水の流下阻害や樹木と堤防の間に高速流を発生させて堤防を侵食する等、治水上の安全性を低下させているおそれがあることから、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査し、計画的に伐開を実施してまいります。しかし、河道内の樹木はその周辺に生息する生物にとって重要な生息環境になっていることから、環境面の機能を保全に配慮しながら、伐開を実施するよう考えております。

また、土砂の堆積によって、流下能力の低下が確認された箇所については、適正な流下断面を確保するように、堆積土砂を撤去してまいります。

（素案本文P68～69）

- 3) 整備計画における流下断面を確保することで整備目標流量を安全に流下させることができると考えております。また、河川敷を広くすることは、洪水時に流速が小さくなり、河川の水位が上昇することから、堤防を上げたり、河床を掘削したりする必要が生じると考えられます。また、低水路幅を極端に狭くすることによって、局所的に低水路の流速が上がり、堤防や護岸等の河川管理施設に悪影響を及ぼす場合もあります。これらのことから河川敷を広げ、低水路を狭くすることは難しいと考えております。

### 治水－4 堤防整備の進め方

（意見）

- 1) 川幅が狭い箇所の改修工事を優先的に進めてほしい。

**意見数：1**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1) 川幅が狭くなっている箇所では、流下能力が低くなっていることが考えられることから、流下断面が不足している場合は、河床掘削や中州の除去、堰等の改築、堤防の整備等を実施することを考えております。しかし、河川改修にあたっては、上流を整備することにより、下流への流量が増えると考えられることから、下流から順次整備を行ってまいります。

（素案本文P40）

## 治水－５ 堤防補強（漏水対策、護岸整備）

（意見）

- 1) 堤防の補強が必要。
- 2) 用土橋付近で、芦田川の水が伏流水となり高木へ漏水するため、対策してほしい。

**意見数：3**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1)、2) 堤防が洪水等によって侵食されるおそれのある箇所については護岸整備を実施してまいります。また、堤防への河川水の浸透により、堤防や基礎地盤の漏水、堤防の斜面崩壊が発生するおそれのある箇所については、漏水対策や堤防の質的強化を実施し、堤防の決壊等による被害の軽減・回避を図ってまいります。

堤防の浸透に対する安全性の点検（堤防詳細点検）を実施し、対策が必要となった区間については、対策工法等を検討の上、必要な堤防の強化対策を順次実施していくことを考えております。

用土橋付近の漏水についても、堤防詳細点検結果に基づき、必要な対策をとるとともに、河川巡視等において、点検を行ってまいります。

（素案本文P49、55）

## 治水－６ 個別箇所の整備内容（河道拡幅、河道掘削、樹木伐採）

（意見）

- 1) 目崎地区は、狭隘区間のため、浸水被害が深刻であり、抜本的な対策を講じてほしい。
- 2) 目崎町の場合は、芦田川と住民が隔離されており、川に親しめない。あまり住民と距離を置かない形で整備をしてほしい。
- 3) 下川辺から目崎間の河床掘削については、独特な景観と自然環境が存在するため、土木的改変は短期間にやるべきでない。むしろ、府中新橋下流の土砂掘削を先にやるべき。

**意見数：5**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1) 土生・目崎・父石地区は、流下能力が極端に低く、平成10年10月洪水による被害が発生した地区であることから、整備目標流量が流下できる河積を確保するために河道掘削を行ってまいります。それに伴い、五ヶ村用水堰を改築し、整備目標流量を安全に流下させます。また、堤防の整備が必要な区間において、堤防の整備により、はん濫の防止に努めてまいります。

（素案本文P53）

- 2) 土生・目崎・父石地区は、堀込河道（堤防がなく、河川敷がほとんどない）であり、さらに左岸には国道や住宅地、右岸にはJRが通っているため、下流の有堤部

(堤防があり河川敷がある)のような親水性を持たせることは難しいと考えますが、整備にあたっては、親水性が低い区間であることから、できるだけ親水性を高めることができるように整備することを考えております。

(素案本文P53)

- 3) 土生・目崎・父石地区は、流下能力が極端に低いことから、整備目標流量が流下できるよう河川整備を行う必要があります。この地区は左岸には国道や住宅地、右岸にはJRが通っていること、また、平成10年10月洪水による被害が発生した地域であり、上流の支川御調川についても広島県により河川改修が計画されおり早急な整備が求められていること、この整備が河川整備基本方針に則した当面の目標であること等から、これらを総合的に判断し、河床掘削による河積の確保を行うことを考えております。

しかし、この地区は独特な景観を持っていることから、この景観に配慮しながら整備を実施することを考えております。

(素案本文P53)

#### 治水－7 内水対策

(意見)

- 1) 雨が降ると街中の水路の水位が上がるため、国、県、市で連携して対策してほしい。
- 2) 用土町等では、非常に排水が悪く、芦田川へ雨水が十分排水できない箇所があるので、対策してほしい。

**意見数：3**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 0
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1)、2) 街中の水路の水位上昇(内水被害)については、関係自治体を連携・調整を行い、被害軽減が図れるように努めてまいります。河川管理者としては、内水被害が発生した場合、地元自治体からの支援要請等により、排水ポンプ車を機動的に活用し、迅速かつ円滑に内水被害を軽減できるよう努めてまいります。

(素案本文P77)

#### 治水－8 津波対策

(意見)

- 1) 河口湖の津波対策が必要。

**意見数：2**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 芦田川の河口部では、東南海・南海地震で発生が想定される津波の到達が予想されています。そのため、地震による被災で施設の操作が不能となった場合に浸水被害が発生するおそれのある河口部の排水門について、耐震点検を行い、必要に応じ

て対策を実施することを考えております。

また、内陸直下型地震やプレート境界型地震といった巨大地震に対しても液状化による堤防の沈下等が想定されることから、今後耐震点検によって調査を行い、必要に応じて対策を実施することを考えております。

(素案本文P55)

#### 治水－9 八田原ダムの洪水調節

(意見)

- 1) H10年洪水において、八田原ダムへもっと貯水できなかったのか。
- 2) H10年災害時の芦田川と御調川の合流時点での浸水について、八田原ダム放流時の相互の連携等も考えれば、多少は浸水被害の状況も変わってくるのではないか。
- 3) 八田原ダムの放流量をコントロールができないか。

**意見数：5**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1)～3) 八田原ダムは、100年に1回発生する規模の洪水に対応した操作ルールに則り運用しており、平成10年10月洪水においても下流の水位低減に効果を発揮しております。平成10年10月洪水時に発生した浸水被害は河道の流下能力が低いことによるものであることから、本整備計画素案に示すとおり河川改修を予定しております。しかし、河川改修にはしばらく年数を必要とすることから、今後は整備目標流量を安全に流下できる河道の整備が完了する当面の間においては、段階的な河川整備による河積確保の状況とあわせて、八田原ダムのより有効な活用が図られるように操作方法の検討を行ってまいります。

(素案本文P55)

### ③河川の適正な利用および流水の正常な機能の維持

#### 利水－１ 河川水の利用（水利権）

（意見）

- 1) 目崎地区の水田は、ポンプアップしているが、以前のように自然流水に戻してほしい。
- 2) 河口堰の水利用率を多くする対策を検討してほしい。中津原等で途中取水しないで河口堰を活用してはどうか。
- 3) 河口堰以外の方法（貯水池を作る、別のルートを作るなど）で用水を確保することができると思う。
- 4) 工業用水は、今までどおりでなくても足りているのではないか。

**意見数： 9**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 6
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

1) 河川改修に伴い必要となる施設に対する補償については、現状の機能を維持することであり、ポンプアップを自然流下に整備することは難しいと考えております。

2)、3) 河口堰で全ての工業用水や上水道用水を取水すると新たに浄水場又は配水施設が必要となります。同様に河口堰以外の方法による取水についても新たな貯水池の整備や配水施設が必要となり、多額のコストがかかるため実現は難しいと考えております。

4) 工業用水は、現在も備後地方において、多くの工業生産出荷と労働雇用を生み出しており、三川ダムの嵩上げ、八田原ダム及び河口堰の建設により、ようやく安定した給水が可能となったものです。これらのいずれが欠けても需要量を賄うことはできません。

また、福山市では企業立地促進プロジェクト等によって企業の進出が予想されることから、今後需要が伸びるとみられております。

#### 利水－２ 正常流量

（意見）

- 1) 八田原ダムが完成した後は流量が増えると説明しているが、増えているとは感じられない。もっと弾力的に開放すべき。
- 2) 自然が相手でどのように対処していくのか。今後とも水の供給を安定的に確保するために努めるべきである。

**意見数： 10**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 9
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

1)、2) 八田原ダムの完成前・後（平成9年までと平成10年以降）で山手地点の流量を比較すると、平均濁水流量は $0.44\text{m}^3/\text{s}$ から $0.87\text{m}^3/\text{s}$ 、平均低水流量は $1.90\text{m}^3/\text{s}$ から $2.09\text{m}^3/\text{s}$ へと改善していることから、八田原ダムによる流況改善

効果はあると考えております。しかし、芦田川流域は元来降水量が少ない地域であることに加え、近年の小雨傾向が重なったことで渇水が頻発している状況です。したがって、弾力的な放流は難しいと考えておりますが、安定した水供給が継続できるように、正常流量（農業用水や都市用水の取水といった利水の現況、動植物の保護、漁業、景観、流水の清潔の保持を考慮した流水の正常な機能を維持するために必要な流量）である山手地点で概ね1.2m<sup>3</sup>/sの目標流量の確保を目指してまいります。

この目標流量を確保できるよう、八田原ダムによる補給の他に、適正な水利使用の維持・促進、水利使用者相互間の水融通の円滑化、河川情報の公開・提供の強化や地域住民への啓発活動等によって、節水意識の向上を図り、目標流量の確保に努めてまいりたいと考えております。

（素案本文P15～17、42）

### 利水－3 渇水対策

（意見）

1) 渇水対策をお願いしたい。芦田川の水は少ないため、利水にまだ無駄がないかも一度考えてみてほしい。各家庭で雨水利用、広域化ろ過処理水の活用等が考えられる。

**意見数：5**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

1) ご意見のとおり、芦田川流域は降水量が少ないことから渇水が頻発しています。今後も安定した水利用が図られるよう、八田原ダムや芦田川河口堰による水の補給や適正な水利使用の維持・促進、水利使用者相互間の水融通の円滑化、河川情報の公開・提供の強化や地域住民への啓発活動等によって、節水意識の向上を図り、目標流量の確保に努めてまいりたいと考えております。

（素案本文P42、71、79～80）

### 利水－4 水資源開発（水循環、利水ダム、下水処理水の再利用）

（意見）

1) 新たな水源の確保を検討してはどうか。下水処理水の利用、固定堰を上中流に設置、緑のダム（森林）等が考えられる。

**意見数：6**

住民説明会	: 4
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

1) 下水処理水の再生利用については、河川管理者が単独で判断できることではないことから、関係機関と調整が必要と思われます。また、固定堰を新たに設置することは水利権や治水安全度の低下等の問題から難しいと考えております。

緑のダムについては、前問の全般－5のとおり、森林整備のみで利水機能を確保

することは難しいと考えております。

#### 利水－５ 節水活動

(意見)

- 1) 福山の雨量が少ないのなら、普段から水の使い方を考えるように広く市民に伝え、みんなで協力すべきだ。

**意見数：1**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 河川環境の保全・改善や既得用水の取水安定化及び水資源の有効活用が図れるように、河川流量やダム貯水量等についても、関係機関及び地域住民等へインターネット等を活用して、広く情報提供を行ってまいります。

(素案本文P79)

## ④河川環境の整備と保全

### 河川環境－１ 河川環境のあり方

(意見)

- 1) 子供の頃に芦田川でよく泳いでいた思い出がある。昔のように、川に入ってシジミを子供と一緒に掘るとか、自然と触れ合う場が少なくなったような気がする。生活と近い川、安全に近寄れる川、水辺で遊べるような親しみのある川になるといいと思う。
- 2) 自然と共存する上で、ある程度の被害はしかたないと思う。人間の身勝手に、川が川でなくなることが一番懸念される。人工的な親水公園ではなく、自然のままが一番良い。
- 3) 近隣の河川では、高梁川（高梁～倉敷）旭川（岡山市周辺）の水がきれいで柳等樹木も繁り、気持ち良い。見本にしてほしい。
- 4) 川には魚が多く住むのがよいと思う。市民にとって豊かで潤いのある河川空間の基礎は、河川の自然環境と生態系であることをしっかりと認識してやってほしい。
- 5) 河口堰で水をせき止めたために、海の方の汽水域がなくなっており、復活させてほしい。河口堰を開放して、潮水を出し入れすれば、自然が取り戻せるのではないか。河口と瀬戸内海の自然環境への考えがない。
- 6) 色々な整備をしているが、魚や鳥などについての考え方はどうなのか。河口湖に魚道をつくってほしいといったが魚道になっていない。その後漁場調査もみられないが維持管理についてはどうなのか。

**意見数：15**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 13
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 河川環境整備にあたっては、地域からの要望、河川の特性によって定めたブロック別基本方針を踏まえ、地元自治体等と連携しながら河川でなければ果たせない機能の整備と豊かで潤いのある河川空間の創出を図ってまいります。

今後は地元自治体と連携を図りながら、河川敷の整備、階段や坂路等のアプローチの整備を行い、水辺へ近づきやすくすることで、河川空間利用を促進してまいります。

(素案本文P43、56、60)

- 2) ご意見のとおり、自然豊かな河川も河川環境の重要な要素です。しかし、芦田川は、中流から下流にかけて人口が多いことから、一度洪水によってはん濫が発生すると壊滅的な被害になりかねません。したがって、河川改修にあたっては、洪水による甚大な被害を回避するために、所要の治水安全度を確保することとしますが、自然環境との調和を図るために、河川本来の自然環境が保全されるように動植物の生息・生

育・繁殖環境の保全、改善に努めてまいります。

(素案本文P43、58)

- 3)、4) 良好な自然環境や河川景観を保持していくことは、河川環境の保全の観点からも重要なことと認識しております。今後、各場所の特性に応じた河川環境の保全及び整備の施策を実施してまいります。

(素案本文P72)

- 5) 河口堰を水源とする工業用水は産業活動を行う上で必要であり、これに代わる代替施設はないという意見を利水者である福山市から聞いております。また、河口堰の目的の一つとして、塩水遡上の防止があり、河口堰を開放することにより、塩水が遡上し、工業用水や一部の上水道の利用ができなくなる他、周辺の農作物や地下水への影響が懸念されます。このため、河口堰を撤去することは難しいと考えております。

- 6) 現在河口堰に設置している魚道については、より効率的な運用に努めるため、遡上等の調査を行っております。今後も現在実施している調査を継続しながら、さらなる検討を行ってまいります。

## 河川環境－2 環境目標の明確化（指標の設定）

(意見)

- 1) 環境について目指すべきところをはっきりとさせることが必要。(昭和初期の状態に回復、アユが遡上する川、河口湖でも泳げる川、達成年次等)

**意見数：4**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 河川環境の整備と保全に関する目標は、利用しやすい河川空間を整備するとともに、川らしい自然環境の創出を目指すことを考えております。

芦田川の河川環境は、特に水質改善に対する整備に重点をおき、河岸植生帯の整備により健全な物質循環を促進し、水質を改善し、多様な生物の生息・生育・繁殖環境の創出を目指しております。また、水辺に近づくことで川への関心を高め、水質に対する意識向上を図れるように親水空間の整備を行ってまいります。

(素案本文P43)

### 河川環境－3 河川空間の利用

(意見)

- 1) 生活する上での川づくりをしてほしい。
- 2) ハード的にもソフト的にも利用しやすい河川空間の創造を目指してほしい。(市民の憩いの場、安全に遊べる川、自然と触れ合える空間、親子で触れ合える空間等)
- 3) 河川敷を整備してほしい。(公園、ランニングウォーキングコース、サイクリングロード、遊歩道、駐車場等)
- 4) 府川新橋付近から用土橋の間の遊歩道について、600m 程度の間が整備できていない。高齢者には非常に歩きにくいので整備してほしい。
- 5) 太田川の河川空間を参考に計画してほしい。
- 6) 芦田川は市の中心を流れ、河川空間の有効利用を積極的に行う必要がある。
- 7) 堤防が車道になっており、川(川原水辺)に行きたくても行けない。今後の対策はないのか。
- 8) 河川敷を利用するために色んな物(机、トイレ、イス等)置いてあるが、設置しないでほしい。
- 9) 中州を極力減らし、低水路幅を狭くし、河川敷を広くして、レクリエーション等に活用してはどうか。
- 10) 神島橋のアンダークロスによる利用は、交通渋滞の解消に大きな役割を果たしており、継続してもらいたい。

**意見数 : 31**

住民説明会	: 12
会場アンケート	: 16
HPアンケート	: 1
子供アンケート	: 1
その他	: 1

(回答)

- 1)～7) 河川環境整備にあたっては、地域からの要望、地域の特性によって定めたブロック別基本方針を踏まえ、地元自治体等と連携しながら河川でなければ果たせない機能の整備と豊かで潤いのある河川空間の創出を図ってまいります。  
沿川人口が多い区間では、河川敷整備等により、水辺への近づきやすさの向上を図り、河川空間利用を促進してまいります。  
今後は、地元自治体と連携しながら、必要に応じて階段や坂路等の河川敷へのアプローチの整備を行ってまいります。また、緩傾斜の斜路等のバリアフリー化等を考慮し、より活用が図れるように努めてまいります。  
(素案本文P43、56、60)
- 8) 河川敷への工作物の設置については、適正な審査により許可しているところですが、河川管理上又は河川空間の利用に支障をきたしている場合には、適正な対応を図ってまいります。  
(素案本文P73)
- 9) 河川敷を広くすることは、洪水時に流速が小さくなり、河川の水位が上昇することから、堤防を上げたり、河床を掘削したりする必要性が生じると考えられます。また、低水路幅を極端に狭くすることによって、局所的に低水路の流速が上がり、

堤防や護岸等の河川管理施設に悪影響を及ぼす場合もあります。これらのことから河川敷を拡げ、低水路を狭くすることは難しいと考えております。

なお、河川空間の利用を推進するために、沿川の人口が多い区間では、河川敷の整備等により、水辺への近づきやすさの向上を図ってまいります。

中州については、洪水の流下を妨げている箇所は除去することとしていますが、その他の箇所については、適正な管理を行いながら動植物の生息・生育・繁殖環境の保全を図ってまいりたいと考えております。

(素案本文P60)

- 10) アンダークロス道路については、治水上の支障となるおそれがあることや河川の自由使用及び環境保全上好ましくないこと、橋梁や取水施設、排水施設のように河川敷地を占用しなければならない必然性が乏しいことから原則として認められないと考えております。

現在、神島橋(国道2号)西詰に設置しているアンダークロス道路は、交通混雑が著しく、渋滞緩和のために道路管理者が交通対策に着手することとなり、その対策が完了するまでの暫定措置として、やむを得ず占用を認めているものです。

#### 河川環境－4 河道掘削時における環境への配慮

(意見)

- 1) 自然環境に配慮してほしい。
- 2) 治水整備箇所として、中州の掘削を挙げているが、それによる生物多様性の減少や水質悪化の影響量を評価しているのか。
- 3) 中州を撤去してしまったことにより、シジミ貝がいなくなり、せき止められた水が汚れている。30年先ではなく、100年先を見据えた工事の計画を立ててほしい。
- 4) 出口川の合流箇所において、河床を掘り下げ、深み淵ができないか。

**意見数：10**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 6
HPアンケート	: 1
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 河川改修にあたっては、洪水による甚大な被害を回避するために、所要の治水安全度を確保するとともに、河川本来の自然環境が保全されるように動植物の生息・生育・繁殖環境の保全、改善に努めてまいります。

(素案本文P49)

- 2) 中州等の掘削については、掘削により発生が予想される環境の変化に対し、影響を最小限に抑え、多様な生物環境が創出できるように検討しております。今後も河川改修にあたっては自然環境の保全に努めてまいります。また、河川改修による水質に対する影響については、評価を行っておりませんが、河岸植生帯等の保全を実施しながら、健全な物質循環(微生物や植物による浄化作用の促進)による多様な生物の生息環境の創出ができるように努めてまいります。

(素案本文P49)

3) 本整備計画の策定にあたっては、今後30年間（現在は20年間）に実施する具体的な整備について記述しております。しかし、本整備計画は、治水・利水・環境面についての基本的な整備の考え方（河川整備基本方針）に即した当面の目標であり、現時点の流域における社会経済状況、自然環境の状況、河道状況等を前提として策定したものです。このため、本整備計画は策定後の洪水やこれらの状況変化等の他、事業実施後の河川環境に係わるモニタリングの結果や新たな知見、技術の進捗等により、必要に応じ、個々の状況に合わせて適宜計画の見直しを行うことを考えております。

(素案本文P39)

4) 芦田川の中流から上流では瀬と淵が見られ、魚類等の良好な生息・繁殖環境となっております。こうした環境を保全するため、聞き取り調査や現地調査により瀬と淵の現状を把握・分析し、河道の管理に反映したいと考えております。

(素案本文P59)

#### 河川環境－5 縦断的・横断的な連続性の確保

(意見)

- 1) 河口堰ができてからは住める魚が少なくなっており、魚道の改善が必要であり、生態系に配慮した川づくりをしてほしい。
- 2) 堰やダムを撤去して、魚の遡上できる川にしてほしい。
- 3) 自然環境と空間利用の連続性を確保することが必要ではないか。

**意見数：7**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 1
その他	: 0

(回答)

- 1)～2) 河口堰を水源とする工業用水は産業活動を行う上で必要です。河口堰を開放すれば、塩水が遡上し、工業用水としての利用ができなくなる他、周辺の農作物や地下水への影響が懸念されます。このため、河口堰を撤去することは難しいと考えておりますが、現在設置している魚道の効率的な運用に努めるため、今後も調査を継続しながら、さらなる検討を行ってまいります。
- 3) ご意見のとおり、河川の区間毎の特徴や地域特性、地域の要望等を考慮しながら、自然環境と空間利用の連続性の確保に努めてまいります。

#### 河川環境－6 多自然型工法

(意見)

- 1) 自然環境を保全するためには、コンクリート護岸は取りやめるべきだ。

**意見数：5**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 1
その他	: 0

(回答)

- 1) 河川改修にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境等の河川本来の自然環境が保全されるように配慮してまいります。強度や構造上の問題でやむを得ず安全な強度を確保する必要がある箇所については、必要な強度を有する材料で護岸を整備する必要があると考えております。

#### 河川環境－7 河道内樹木の保全

(意見)

- 1) 堤防を広くして（洪水対策）、自然林を残してほしい。

**意見数：1**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 樹木の保護を目的として河道を拡げることは、沿川の土地利用形態等から莫大なコストがかかると考えられ現実的ではないと考えております。また、河川内の樹木は洪水の流下を妨げたり、流木となって下流の施設へ悪影響を及ぼすことがあるため、適切に樹木の管理を行う必要があると考えております。

#### 河川環境－8 生態系環境の保全

(意見)

- 1) 自然のサイクルを考えて川づくりをしてほしい。いろいろな生き物がいる川を考えてほしい。（魚の産卵生息の場所、植物、水鳥、シジミ等）
- 2) 汽水域は、生物多様性にとって必要な環境であるが、河口堰の存在により魚の産卵・成育の環境が阻害されている。生態系環境を保全してほしい。（干潟の復活、ヘラブナ、シジミ、アサリ、ハマグリ、ノリヒビ、ハゼ、カレイ、ウナギ、ワタリガニ等）。
- 3) 芦田川河口付近と瀬戸内海において、自然を取り戻すことが大切だと思う。工業用水を確保しながら、河口堰を開放し、河川らしい自然環境を創出することが可能と考える。

**意見数：13**

住民説明会	: 4
会場アンケート	: 6
HPアンケート	: 1
子供アンケート	: 1
その他	: 1

(回答)

- 1) 各場所の特性に応じた自然環境の保全に努めるとともに、健全な物質循環（微生物や植物による浄化作用の促進）や多様な生物の生息・繁殖環境を保全するために浅場環境（ヨシ等の水際に生育する植物や水草等が繁茂し、そこに多くの魚・昆虫・鳥・小動物等が生息できるような環境）を創出してまいります。

(素案本文P59)

2)、3) 河口堰を開放すれば、塩水が遡上するため工業用水として利用することができなくなります。このことから河口堰を開放しながら工業用水を確保することは不可能と考えております。

したがって、河口堰を開放することは難しいと考えておりますが、自然環境への影響を最小限に抑えられるように、現在設置している魚道の効率的な運用に努めるための調査や弾力的放流による河口堰貯水池内の水交換の促進を継続してまいります。また、あわせて干潟や自然河岸帯、瀬・淵等の保全を図ってまいります。

(素案本文P56、59、62、72)

## 河川環境－9 外来種対策

(意見)

- 1) 外来種が増えており、本来の生態系が破壊される危険性がある。本来の在来種の保護を考えてほしい。(オオクチバス、ニワウルシ、セイタカアワダチソウ等)
- 2) バス釣りの愛好家は多く、バス釣りができなくなるようにしてほしい。

**意見数：5**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 2

(回答)

1) 外来種対策については、関係機関と連携して対策してまいりたいと考えております。特に、オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、ナルトサワギク、アレチウリ、オオカワヂシャ等の特定外来生物が希少な動植物の生息・生育・繁殖地または地域特有の生物相を持つ地域において、今後被害を及ぼすおそれのある場合には、その監視に努めるとともに除去してまいります。

(素案本文P73)

2) 河川は公共の場であるため、元来利用は自由使用です。そのため、バス釣りに対する法的な取締りはできませんが、関係機関と連携し、マナーを守った利用等がなされるよう推進してまいりたいと考えております。

## 河川環境－10 河川景観

(意見)

- 1) 季節によって顔を変える自然美がやはり美しいので、いろいろ検討してほしい。
- 2) 中州が森になっており、景観が良くないので、伐採してほしい。
- 3) 堤防で植栽ができないことになっているが、古来から桜並木などよくあり、再考してほしい。

**意見数：5**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

1) 良好な自然環境や河川景観が保持できるように、各場所での特性に応じた河川環境や河川景観の保全を図ってまいります。

(素案本文P72)

2) ご意見のとおり、河川内の樹木の繁茂は、治水上の安全性や川らしい環境、景観を損なわせています。このため、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査するとともに、計画的に樹木の伐開を行ってまいります。

(素案本文P69)

3) 桜等の樹木は、老木化することにより、根や幹が空洞化し、堤防の弱体化や倒木による堤防の損傷を引き起こす場合があります。近年、老木化した桜が風雨等により倒壊し、堤防を損傷した事例等もあることから、洪水時の安全性を考え、堤防への植樹は難しいと考えております。

### 河川環境－11 環境学習・教育

(意見)

1) 河川に親しむ人材は、子供であり、学校の教育から始める必要がある。(子供の川遊びのリーダー育成、河川と親しむ親子の会の実施、子供に安心感を与える広報活動等)

**意見数：4**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 3
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

1) 河川空間の利用は地域住民の河川に対する愛着を育み、生活に潤いを与えることができると考えております。このことから、住民やNPO・市民団体等が積極的に参画しやすい体制の確保や教育活動のフィールドとしての活用、河川清掃及び美化等といった河川愛護活動の支援を関係自治体と連携して行ってまいります。

(素案本文P81)

## 水質－１ 水質の改善目標

(意見)

- 1) 水質を改善し、多様な生物が生息できる環境を作っていくことが大切だと思う。
- 2) なぜ芦田川が中国地方最悪の川なのかを考えて実行してもらいたい。流入負荷を削減できるのか。自然浄化機能は、簡単に増えない。下水道を整備することは大事だ。

**意見数： 5**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 5
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) ご意見のとおり、水質を改善し、多様な生物の生息できる環境を作ることが重要であると考えております。そのため、芦田川河口堰の弾力的放流による湛水区域の水交換の促進や高屋川河川浄化施設の運転、瀬戸川植生浄化による自然が本来持つ浄化機能の回復を図ってまいります。

(素案本文P46、59、62)

- 2) 芦田川における水質汚濁の要因としては、下水道整備の遅れ等により生活排水等が河川へ直接排出されること、人口増や核家族化といった生活スタイルの変化によって河川へ流入する汚濁負荷が増大していること、降雨が少ない上に河川の流量に比べて水の利用量が多いために希釈する流量が少ないこと等が考えられます。

水質改善には、河川事業と下水道事業、流域住民などの個々に取り組む流域対策が一体となって推進していくことが必要であると考えております。

(素案本文P26、46)

## 水質－２ 水質保全対策（芦田川下流部～中流部、河口堰）

（意見）

- 1) 河口湖のへドロ対策を立ててほしい。河口堰を開放すれば自然環境が復活するのではないか。
- 2) 河口堰は、水環境（水質）および自然環境のために良くないので、解放してほしい。あるいは、弾力的な開放を考えてほしい。
- 3) 八田原ダムがない時も、生活水や工業用水を減らし、渇水に対応できたので、河口堰は、役目を終えたと言え、常時開放するべきだ。
- 4) 河口湖の水 500 万 t を八田原ダムに貯め、河口堰を開放してほしい。
- 5) 工業用水取水は、宿命かどうか。福山 100 年の計に立つと河口堰の開放が最大の選択だと思う。
- 6) 水不足は困るが、汚染された水を滞らせては迷惑である。
- 7) 中流域（神辺、中津原等）～上流域および支川（高屋川等）の水質改善（浄化施設、自然浄化、竹炭、水量確保、護岸改良等）が急務である。
- 8) 下水道整備や流域対策を緊急に実施することが必要である。
- 9) 従来の手法では水質改善が達成出来なければ、新しい手法を考えてほしい。例えば、「カキ殻」の活用。
- 10) 瀬戸内海も含めて考えるべき。
- 11) エンジン付の船を浮かべているが、2サイクルエンジンが水質汚濁の原因になっているので、4サイクルエンジン付を考えるべきである。

**意見数：52**

住民説明会	: 19
会場アンケート	: 31
HPアンケート	: 2
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1)～6) 河口堰を水源とする工業用水は産業活動を行う上で必要であり、これに代わる代替施設はないという意見を利水者である福山市から聞いております。このことから河口堰の全面開放は難しいと考えております。また、八田原ダム完成後の平成14年においても渇水被害が発生している状況からみても河口堰による工業用水の確保は必要であると考えております。

河口湖の工業用水を八田原ダムで貯めるとした場合、洪水調節のための容量が確保できなくなり、洪水を安全に流下できなくなる可能性が考えられます。また、現在の容量に上乘せすることを考えた場合でも、ダムサイトの嵩上げ等が必要となり、経済的にも技術的にも困難であると考えております。これらのことから八田原ダムで河口湖の水量をまかなうことは現在の技術では不可能と考えております。

しかし、河口堰によって河川水を貯留していることが、芦田川下流の水質やヘドロ等の水環境に影響を与えていることが考えられることから、河口堰の貯水位の回復が期待される時に、流水を河口堰から弾力的に放流することで、湛水域の水交換を促進し、湛水域の水質改善を図ってまいります。今後も弾力的放流の効果の把握やより効果的な実施方法に関する調査・検討を行ってまいります。

(素案本文P62)

7)～9) 水質改善については、学識者・マスコミ・関係自治体・市民団体等で構成される「芦田川下流水質協議会」において、「芦田川水環境改善緊急改善行動計画（清流ルネッサンス）」を展開してまいりました。しかし、目標水質である環境基準を満足することができていない状況です。

このため、「芦田川下流水質浄化協議会」において、河川管理者、下水道事業者、地域住民等が一体となって、新たな手法や知見等を踏まえ、概ね5年ごとのより具体的な行動計画を定め、環境基準の達成を目指してまいります。

(素案本文P46)

10) 海域を含めた水質については、関係機関が連携することが重要であると考えます。芦田川においては、関係自治体、地域住民の方々と連携して、河川の水質改善を推進することにより、海域の水質改善にも寄与できるものと考えています。また、芦田川河口堰の弾力的な放流により、貯留時間を短縮することで、海域への影響が小さくなるのではないかと考えております。

(素案本文P62)

11) 現在、芦田川にある国土交通省所有の船は全て4サイクルエンジンとなっております。

### 水質－3 水質保全対策（八田原ダム周辺）

(意見)

- 1) 八田原ダム直下流にある河佐峡は、ダム完成後、河床に藻類が繁茂し、景観の悪化や悪臭などで支障をきたしているので対策を実施してほしい。

**意見数：4**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

1) 河佐峡の河床の礫に付着した藻類の対策については、現在、適切な除去方法を検討するために、現地実験を実施しており、その結果を踏まえ適切に管理してまいります。

(素案本文P73)

#### 水質－４ ソフト対策の充実（住民の協働、啓発活動）

（意見）

- 1) 水質をきれいにするのは人間であり、きれいにしてくれではなく、きれいにするのが本当である。意識の持ち方等の啓発やPRが必要である。（ゴミ問題、合成洗剤、農薬、化学肥料等）
- 2) 水質改善の取り組みとして、補助金を出す、研修会を開く、有用有機物（EM等）の利用を進める等、協力をお願いしたい。

**意見数：18**

住民説明会	: 6
会場アンケート	: 12
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1)、2) ご意見のとおり、水質を改善するためには一人一人が関心を持つことが重要と考えます。

このため、様々なイベント活動による水質改善のためのPRや河川広報室「芦田川見る視る館」での広報活動を行っております。また、地元市町や地域住民と一体となった施策を展開するための各種支援活動を行う組織として、市民、事業者、環境団体、行政等が連携した「芦田川環境マネジメントセンター」が平成16年10月に設立され、活動を行っております。

今後も水質改善に対する意識向上を目的としたPR活動や広報活動を行うとともに「芦田川環境マネジメントセンター」の活動支援を行ってまいります。

（素案本文P82、84）

#### 水質－５ 水質に関する他機関との連携

（意見）

- 1) 下水道整備の促進、高屋川地域等における施策について、関係機関との調整連携が望まれる。
- 2) 芦田川と合流する２級河川（県管理）の水質改善に取り組むべきである。

**意見数：14**

住民説明会	: 5
会場アンケート	: 9
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1)、2) ご意見のとおり、今後も水質改善に向けて、広島県や福山市、府中市と連携を図ってまいります。

## ⑤維持・管理

### 維持管理－1 河床の維持管理（河床の安定性）

（意見）

- 1) 土砂が年々増加傾向にあると考えられる。計画的に除去され水量が安定的に流れる整備をしてほしい。

**意見数：2**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1) 河川内に堆積している土砂については、洪水の流下を妨げるおそれがあることから、河川巡視や定期的な測量を行い、状況把握に努めているところです。今後、土砂の堆積によって、流下能力の低下が確認された箇所については、適正な流下断面を確保できるように、計画的に堆積土砂の撤去を行ってまいります。

（素案本文P68）

### 維持管理－2 河道内樹木の管理

（意見）

- 1) 中州に生えている樹木により流水の水あたりが変化したり、流木により災害が起こる懸念があるため、樹木を伐採してほしい。
- 2) 中州の樹木は、景観を損ねているので、伐採してほしい。
- 3) 水辺の高い草木は、水に親しむために、伐採してほしい。

**意見数：11**

住民説明会	: 7
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1)～3) 河川内の樹木の繁茂は、洪水の流下を阻害したり、樹木と堤防の間に速い流れを発生させて堤防を侵食する等、治水上の安全性を低下させているおそれがあります。また、陸地のような状況が進行し、川らしい環境や景観を損なわせています。

このため、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査するとともに、計画的に樹木の伐開を行ってまいります。しかし、河川内の樹木はその周辺に生息する生物にとって重要な生息環境であることから、伐開にあたっては環境面の機能の保全について配慮してまいります。

（素案本文P69）

### 維持管理－3 河川の清掃活動等への支援

(意見)

- 1) 市民が環境についての理解がないためか、ゴミがたくさん流れている。もっと理解できるように宣伝をすとか、いくつかの方法で美しい川となるように考えてほしい。
- 2) ゴミの清掃活動を行い、きれいな川にしてほしい。

**意見数：9**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 3
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 3
その他	: 0

(回答)

- 1)、2) ゴミの投棄といった不法行為については、良好な河川環境の保全や河川利用、河川管理上の支障とならないように、河川巡視やCCTV（監視カメラ）により、監視体制を行っております。また、河川一斉清掃等により、市民団体や企業、地域住民と連携して河川美化活動を行っております。

今後も地域住民やNPO・市民団体等が積極的に参画しやすい体制の確保や教育活動のフィールドとしての活用、河川清掃及び美化等といった河川愛護活動の支援を行ってまいります。

(素案本文P73、81)

### 維持管理－4 河川管理への住民参加

(意見)

- 1) 河川の清掃活動（ゴミ拾い、草刈り等）に参加したい。
- 2) 水質調査、水質監視、動植物調査、環境モニタリング等に参加したい。
- 3) 治水水環境自然環境の整備に関して、住民との協働で取り組んではどうか。（樹木伐採、水質改善、瀬戸川ウェットランド、高屋川等支川の水質改善、自転車道等）
- 4) そこに住む者、住民の方々が川に関心を持ってやってほしい。

**意見数：35**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 34
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 1

(回答)

- 1)～4) 芦田川では市民団体や企業、地域住民と連携して河川一斉清掃等の美化活動を行っております。また、住民等による連携組織である「芦田川環境マネジメントセンター」が中心となって、水質を調査する「芦田川 川の健康診断」を行っております。

今後も、住民やNPO・市民団体等が積極的に参画しやすい体制の確保や教育活動のフィールドとしての活用、河川清掃及び美化等といった河川愛護活動の支援を行ってまいります。

さらに、河川の特長や地域のニーズを反映させた河川整備の実現を目指して、地域住民からの要望や意見を聴きながら整備に取り組みたいと考えております。維持管理においても、地元自治体や地域住民、NPO等の参画を推進し、役割分担をしながら、連携・協働の体制を強化してまいります。

### 維持管理－5 水質事故への対応

(意見)

- 1) 出口川上流に貴金属汚染源があり、採石場の封鎖工事の時にコンクリートを吹き付けて汚水処理をしているが、そのコンクリートが劣化しており、汚水が流出したら大変なことになる。

**意見数：1**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 0
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 出口川については、管理者が広島県であるため、広島県や地元自治体である府中市と情報共有を図りながら、適切に対応してまいります。

### 維持管理－6 河川構造物の管理

(意見)

- 1) 過去に潮止め堰が撤去された。その結果、瀬戸川の水質が悪くなったのではないか。
- 2) 府中～福山間で取水堰が13ヶ所あるが、いずれも土砂がたまって非常に浅くなっている。掘削して水量の増量を図るべきである。
- 3) 洪水に対する橋の強度（老朽化）について、チェックしてほしい。
- 4) 出口川の遊歩道は、洪水時に土砂で埋まり、補修に金がかかる。
- 5) 扇橋の橋脚は、他橋より多く11本あり、洪水時に流木によって川をせき止めるので、対策を考えてほしい。
- 6) 御幸町から府中市の南側の堤防道路は、交通量が非常に多く、交通安全上の問題（道幅が狭い、整備が不十分）がある。関係機関と連携し、堤防整備を実施してほしい。

**意見数：6**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 5
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 瀬戸川の水質悪化は生活排水等に含まれる汚濁物質が河川へ排出されることが主な原因となっています。

瀬戸川流域では、人口の増加や核家族化といった生活スタイルの変化に伴い、生活排水が増加しております。これに対して、下水道の普及が追いついていないことから、水質が悪化していると考えられ、潮止め堰の撤去との関連はないと考えております。

- 2)、3) 取水堰等の堆積土砂については、各利水者と連携し、必要に応じて掘削等を

実施してまいります。また、橋梁の老朽化については橋梁管理者（道路管理者）が管理していることから、河川管理者が強度等をチェックすることはありません。しかし、河川巡視等により、河川管理上支障の生じるおそれのある場合は、橋梁の管理者に連絡する等の対応を図ってまいりたいと考えております。

（素案本文P65）

- 4) 出口川の管理者は広島県であることから、国土交通省において対応することはいたしかねますが、いただきましたご意見については広島県にお伝えいたします。
- 5) 扇橋については、現在道路管理者である広島県において架け替えが予定されています。新橋の架橋にあたっては洪水流下の支障とならないよう構造等を指導してまいります。
- 6) 堤防上の道路は、道路管理者である福山市と府中市に対し、占用の許可を行っているため、河川管理者では対応いたしかねます。いただきましたご意見については福山市と府中市にお伝えし、両市で対処されることがあれば河川管理者も協力してまいりたいと考えております。

#### 維持管理－7 八田原ダムの管理（補修、補強、堆砂、放流）

（意見）

- 1) 増水時のダムの放流が非常に危険であり、川の水量や地域の状況を見て対応してほしい。

**意見数：2**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1) 洪水時における八田原ダムの放流については、雨量、ダムへの流入量、下流の河川水位、流量等を的確に把握し、操作規則に則り適正に行っております。ただし、洪水時にはダムから放流することがあることから、下流の流量が急激に増加することが予測される場合には、放流警報や巡視等を行い、下流の沿川住民や河川利用者の安全確保に努めてまいります。

（素案本文P70）

#### 維持管理－8 巡視、パトロール

（意見）

- 1) パトロールが行われているが、どんな所をチェックしているのか知りたい。

**意見数：1**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

（回答）

- 1) パトロール（河川巡視）は、河道内の状況、堤防等の河川管理施設の状態、不法

投棄や不法占用等の不法行為の監視、河川利用状況の把握等、河川の状態把握のために実施しています。

(素案本文P65)

## ⑥その他河川整備を総合的に行うために必要な事項

### 総合－１ 地域住民、関係機関との連携

(意見)

- 1) 地方行政、住民、国土交通省、関係機関が協力し、目標に向かって実践してほしい。

**意見数：9**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 6
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) ご意見のとおり、河川整備にあたっては、関係機関や地域住民と一体となって進めていくことを考えています。

(素案本文P37、81～83)

### 総合－２ 情報公開・広報活動

(意見)

- 1) 一般市民に対する情報公開がまだ不十分ではないか。  
2) 一般市民への広報宣伝がまだ不十分ではないか。

**意見数：6**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 6
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1)、2) 今後も河川愛護月間等における行事、水防演習、各種イベントやインターネット、河川広報室「芦田川見る視る館」での広報活動等を通じて、河川に関する広報活動を強化し、河川愛護、河川美化等の普及や啓発に努めてまいります。

(素案本文P79～80、84)

## Ⅱ. その他の意見

### ① 芦田川水系河川整備計画の進め方について

#### その他－１ 住民参加に関する仕組み・意見聴取の方法

(意見)

- 1) 住民も何ができるかという行政との協働の意識がほしい。
- 2) 住民の意見を生かした川づくりにしてほしい。
- 3) 今後も、市民が意見を述べる場所をもってほしい。

**意見数：7**

住民説明会	: 3
会場アンケート	: 3
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 1

(回答)

- 1)～3) 河川の特長や地域のニーズを反映させた河川整備の実現を目指すために、地域住民の方々からの要望や意見を聴きながら、河川整備に取り組んでまいります。また、適正な河川管理を行っていく上で、地元自治体や地域住民、NPO等の参画を推進し、役割分担をしながら、連携・協働の体制を強化していくことを考えております。

ご意見については、福山河川国道事務所のホームページやお電話等で随時お寄せ下さい。

(素案本文P85)

#### その他－２ 学識懇談会における住民参加

(意見)

- 1) 学識懇談会においても、傍聴できるだけでなく、意見交換の場がほしい。
- 2) 学識懇談会のオブザーバーとして参加できないか。

**意見数：3**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 3
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1)、2) 学識懇談会は河川管理者が河川整備計画を策定するにあたり、河川に関する専門的な知識を有する方から意見を聴く場と位置づけております。そのため、傍聴は可能ですが意見交換の場やオブザーバーの配置は考えておりませんので、学識懇談会の主旨をご理解して頂けますようお願いいたします。

#### その他－３ 流域住民説明会の運営方法

(意見)

- 1) 芦田川をトータル的に考えるのであれば、国だけでなく市や県とも一緒に話し合いができる機会を設けてほしい。

**意見数：5**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 3
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 本計画は、芦田川水系の国管理区間についての整備について定めるものであることから、沿川の自治体や広島県とも一緒に話し合いができる機会を設けることは考えておりません。ただし、芦田川の国管理区間を整備するにあたって、沿川の自治体や広島県とは密接な関係があることから、十分な協議を行った上で、今後も河川整備計画の策定を進めてまいります。

#### その他－４ 説明方法・説明内容

(意見)

- 1) 専門用語が多いのは、地域住民にとって分かりづらい。

**意見数：4**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 4
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 地域住民の方々がよりわかりやすい説明資料づくりを今後も心がけてまいります。

### ②直轄管理区間外の整備等

#### その他－５ 直轄管理区間外の河川整備の要望

(意見)

- 1) 芦田川に注ぐ出口川の河川整備を行ってほしい。

**意見数：3**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 出口川の管理者は広島県であることから、国土交通省において対応することはいたしかねますが、いただきましたご意見については広島県にお伝えいたします。

### ③その他

#### その他－６ 調査・検討資料の情報公開

(質問)

- 1) 八田原ダムが出来て、直ぐに下流域で水質が悪化したように思われるが、どの程度悪化したのかを知ることできるサイトはあるか。

**意見数：2**

住民説明会	: 2
会場アンケート	: 0
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

- 1) 芦田川の主要な観測地点に関する水文・水質に関するデータは、福山河川国道事務所のホームページで閲覧可能です。ここに掲載されていない情報については、今

後、ご要望に応じて公開していくように考えております。

#### その他－７ 防災エキスパート・防災訓練

(意見)

1) 住民に対しての災害訓練をしてはどうか。

**意見数：1**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

1) ご意見のとおり、災害が発生した場合には被害を最小限に食い止めるためには、ハード整備とソフト対策の両立が重要ですが、近年の洪水被害の大きさからもソフト対策がますます重要であると考えております。今後は、災害訓練等に地域住民の方々にも協力して頂き、より実践的な訓練が実施できるよう関係機関と協議してまいります。

(素案本文P78～79)

#### その他－８ 根本的な環境問題

(意見)

1) 森林環境整備や最近の瀬戸内海までの影響も考えた流域全体の整備が必要である。

**意見数：3**

住民説明会	: 1
会場アンケート	: 2
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

1) 山地から海まで一貫した環境問題については、河川管理者単独で取り組むことのできることは一部に限られていることから、今後も関係機関の各担当部局との相互の連携協力を図ってまいります。

#### その他－９ イベント

(意見)

1) 住民が川で遊べるような企画を考えてほしい。

**意見数：1**

住民説明会	: 0
会場アンケート	: 1
HPアンケート	: 0
子供アンケート	: 0
その他	: 0

(回答)

1) 河川愛護や啓発活動の一環として、イベント等の活用を考えておりますが、実施にあたっては、地元自治体、地域住民の方々、NPO等が主体となったものとなるよう関係機関等と連携協力を図っていきたいと考えております。

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法	
①河川整備計画全般				
全般－１	治水・利水・環境の優先順位・バランス	<p>・治水、利水、環境のバランスに配慮して整備を進めてほしい。（対照的な意見として、治水優先または環境優先という意見もあり）</p>	<p>・環境保護か河川整備かの二者択一ではなく、両方が達成できるような方法や計画を作っていただきたい。</p> <p>・治水、利水、環境のバランスが重要。</p> <p>・日本人が昔からもっていた川との共存の知恵を現代に活かした整備を行うことで、治水と環境の両立が図られる。</p> <p>1. 基本に戻って整備をやってほしい。これは、第一に河川の持つ意義として ①洪水対応、 ②水利用の内訳として飲料水対策（水質）、 ③産業用水、 ④河川環境、 ⑤河川の空間環境、 ⑥海との接流、などを重点に考えていきたい。</p> <p>2. 行政上縦割になりがちですが、横割も考えて目先だけでなく、水がどうして生れ川に流れるかから考えた計画が大切。</p> <p>・まず、洪水対して安全で安心できる川づくりを進めていただきたい。</p> <p>・住民が安心してくらするような、河川づくりをよろしく願います。</p> <p>・決して時代の潮流といった「環境にやさしいという」うわついたことに流されやすい。</p> <p>・基本的に暮らしやすい福山の安全、安心にしっかりと重点をおいて河川行政を進めてほしいと願っています。</p> <p>【治水】環境に配慮することをもっとやってほしいです。あいまいにしないで。</p> <p>・水を美しくすることが最優先だと私は思います。人間だけが利用するために都合のいいことばかりやっても結局人間のためになっていかないと思います。</p> <p>【治水】洪水安全流下整備目標は何を目標として設定することはむずかしいと思いますが、環境を第一にうるおいのあるなじみやすい芦田川を目指したいものです。</p> <p>・相変わらず洪水等の災害防止が優先されている。時代は変化しており、環境が良くなって豊かになったという実感があるのではないかな。</p>	<p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p>
全般－２	将来予測を考慮した計画策定	<p>・将来の予測において、どのような環境変化を見込んで、どのように計画に取り込んで行くのか。</p>	<p>・30年間の予測において、環境変化を織り込む際には、どのような要素をどの辺にどの程度の力点を置いて計画の中に入れていくのかが知りたい。</p> <p>・48年ぶりに帰ってきたら、中州がなくなりせき止められており、河口付近では植生浄化をしていた。100年先を見据えた計画を行ってほしい。</p>	<p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（府中市）</p>
全般－３	河川整備計画の事業費（費用対効果）	<p>・事業を進めるにあたっては、費用対効果に配慮し、柔軟に対応すべきだ。</p>	<p>・広域下水道の建設は、住宅が密着している低い所では非効率であり、合併浄化槽への助成を増やす方が、費用対効果が高い。また、河床の掘削工事などは、流量の少ない渇水時に行えば効率的である。補正予算などの申請をして、もっと柔軟に対応すべきだ。</p> <p>【河川環境】河川空間のはんいが広すぎてよくわかりませんが、ムダな事には税金を使わずにいけるように、もっとピンポイントで考えてほしいです。</p> <p>・国が芦田川にお金をかけ維持されていますがその内訳は市民にはまったく知りません。</p> <p>・水環境について河川整備事業の予算はどの位か。</p>	<p>住民説明会（福山市）</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p>
全般－４	河川整備計画の事業と工程	<p>・30年の計画において、「潤いのある河川空間への創造」への年次ごとの目標数値や整備計画の作成は、どの部署が、どのように実行していくのか。また、途中段階での計画の修正も考えてほしい。</p>	<p>・計画は30年といわれたが、長期の中の中期と考えているが、30年でこれだけでは済まないと思う。</p> <p>・30年という長い計画において、「潤いのある河川空間への創造」への年次ごとの目標数値や整備計画の作成、どの部署が、どのように実行していくのか、そして途中の計画の修正へ強い意志を持ち立ち向かってほしい。</p>	<p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（福山市）</p>

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法
①河川整備計画全般			
全般－５	森林の保全・整備（他機関との連携、緑のダム、水源林）	<p>・森林の保水力をたかめるために、「緑のダム」をどう考えているのか。</p> <p>・周辺の保水力を高めるために、「緑のダム」を考えることである。</p> <p>・神戸や横浜の水質は、世界の船乗りに評判がよいが、これは水源が豊かな森があるからであり、芦田川の水源も豊かな森にすべきだ。</p> <p>・芦田川の上流から下流に沿って、森林を造っていく計画を進めてほしい。</p> <p>【治水】大雨がふると・・・というだけでなく、雨水が一度に流れ込んでしまう状況が増えています。田畑の減少、里山をくずして団地を作ったことetc、流下を考えると共に周辺の保水力を考えると非常に重要と思います。</p> <p>・保水力の高い樹木の植樹（よく手入れすること）保水力もなく周辺の樹木を枯らし土石流温暖化を進めてしまう竹林の対策をすること（竹炭にすれば水質も良くなるでしょうね）。</p> <p>【利水】源流から海までの短い川のことですから、コンクリートのダムだけを考えるのではなく「緑のダム」を第一に考えることがやはり必要と思います。</p> <p>・八田原ダム建設の前に周辺の廃材にはびっくりしました。なぜ周辺上流部の保水力を考えられなかったのかと。</p> <p>【治水】流域の山林環境・保水力の増大を急げ。100%安全な水害対策はない。</p> <p>・市街化が進んでおり、最近では緑のダム、山に木を植えましょうということが言われているが、その辺はどう考えているのか。</p> <p>・ミドロのダム化運動の国・県・市町又は市民団体等の状況を知りたい。</p> <p>・「緑のダム」といわれるものがあるが、芦田川水系、特に保全についてはどのように考えているのか。</p>	<p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p>

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法		
②洪水・高潮等による災害の発生の防止または軽減						
治水-1	河川整備において目標とする流量	・日本国内の他の地域と比較して遜色のない程度まで治水安全度を高めることが必要。	・治水、利水については、日本国内の他の地域と比較して遜色のない程度まで高めることが必要。(高潮対策など)	パブコメ		
		・過去の大きな洪水(S20.9の洪水)を安全に流すことを目標にしているが、将来は、地球温暖化などの影響で、さらに大きな洪水が起きる可能性が十分にあると考えられ、危機管理の観点からも、さらに大きな洪水を予想して、目標を立てるべきではないか。	・地球温暖化による、海面上昇や洪水の大規模化の影響を治水において、どのように反映するのか。S20年洪水を、安全に流すという目標でよいのか。	住民説明会(福山市)		
		・過去の大きな洪水(S20.9の洪水)を安全に流すことを目標にしていますが、将来は温暖化などの影響で、さらに大きな洪水が起きる可能性は十分にあると思われます。危機管理の観点からも、さらに大きな洪水を予想して、目標を立てるべきではないでしょうか？		パブコメ		
治水-2	洪水対策(流域対策)	・河川だけの対策では、効果が少ない。河川流入量の調整、緑のダム、森林育成、市街地の水路完備による一次流入の調整、遊水地等の流域対策が考えられる。	【治水】河川流入量の調整。緑のダム、森林育成、市街地の水路完備による一次流入の調整、遊水地の作成。 【治水】府中市の土地利用(川沿い)を根本的に考え直すべき時代と思う。川だけいじり回すのでは効果は無い。 ・都市化による溢水の一時的河川への流入増大防止策、遊水地、休耕田等の溜水の対策は？	パブコメ パブコメ パブコメ		
		治水-3	洪水対策(河道掘削、樹木伐採)	・河川敷の樹木伐採を早く、広範囲に進めてほしい。	・河川敷の樹木を、伐採を早く広範囲に進めてほしい。新しく生えたり、成長する方が早く、伐採が遅れている。H10年の大洪水の時、川の中の樹木に大量のゴミがひっかかり、流水が悪くなり、今にも堤防を越すのではないかと恐怖を覚えた。現実に支川から隣の家の排水口が逆流する状況を目にし、思いを強くしている。	住民説明会(福山市)
				・中洲の樹木伐採や河床掘削をしてほしい。	【治水】梅雨時期や台風時期には、河道水位が上昇し被害も認められる。今後も上流から下流まで一体化して河道の掘削や築堤の対策が必要である。 【治水】中洲の立木や土砂を撤去。	パブコメ パブコメ
・中洲を除いて、河川敷を広げ、低水路幅を狭くすることにより、流速を上げ、水の滞留を防いではどうか。	【治水】すばらしい事です。早く実行して下さい。新市の堰の側の中洲の樹木の伐採をしてほしい。樹木が大きくなり景観が悪く洪水の時、水の流れをさまたげるのではないか。 ・樹木伐採は、どの程度伐採するのか。 ・中洲を削り、洪水対策をしているが、河口堰で土砂が流れないからなのか。また、中洲の成長が早い気がする。 【治水】河道の掘削は大事である。			住民説明会(福山市) 住民説明会(福山市) パブコメ		
治水-4	堤防整備の進め方	・川幅が狭い箇所の改修工事を優先的に進めてほしい。	【治水】川幅狭の箇所を優先的に改修工事が必要と考える。川の中にある草木の処理を速くする。	パブコメ		
治水-5	堤防補強(漏水対策、護岸整備)	・堤防の補強が必要。	・堤防の補強	パブコメ		
			・堤防の維持は強度維持とあるが、安全性の確保についてどの程度の対策を考えているのか。父石町の大崎から下流800mの間は、盛土をただけの状態では川幅を広げ放置されたままになっている。堤防のすそから、河川の流域までいろいろな立木が生え、今はもう林になってきている。この様な状態で堤防は完成といえるのだろうか。	住民説明会(府中市)		
		・用土橋付近で、芦田川の水が伏流水となり高木へ漏水するため、対策してほしい。	・用土橋付近で、芦田川の水が伏流水となり高木へ出るため、改善してほしい。	住民説明会(府中市)		

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法	
②洪水・高潮等による災害の発生防止または軽減					
治水－6	個別箇所整備内容 (河道拡幅、河道掘削、樹木伐採)	・目崎地区は、狭隘区間のため、浸水被害が深刻であり、抜本的な対策を講じてほしい。	・説明会の中にもあったが、目崎町の狭あい区間のため、市域の多くで洪水時の浸水が深刻であると思う。抜本的な対策を講じていただくことはできないのでしょうか。	パブコメ	
			・前原地区の川の中の計画について、教えてほしい。	住民説明会 (府中市)	
			・目崎町の場合は、芦田川と住民が隔離されており、川に親しめない。あまり住民と距離を置かない形で整備をしてほしい。	・前原が平成10年に水害で浸かり、目崎の川幅が非常に狭いため掘込するのは理解できるが、国道拡幅の時に一緒に拡幅することはないのか。目崎町の場合は、川がただ通っているだけで高い堤に囲まれ、芦田川と住民が隔離されており、川に親しめない。あまり住民と距離を置かない形で整備をしてほしい。	住民説明会 (府中市)
			・前原地区の改良工事に伴い、憩いの場の一つであるアユの友釣り専門区は失われてしまうのか。	住民説明会 (府中市)	
			・下川辺から目崎間の河床掘削については、独特な景観と自然環境が存在するため、土木的改変は短期間にやるべきでない。むしろ、府中新橋下流の土砂掘削を先にやるべき。	【治水】下川辺～目崎間の河床掘削については、非常に問題があると思う。この区間の地質の特異性に起因して、独特な景観と自然環境が存在し、土木的改変は短期間にやるべきではない。むしろ、中流域へつなぐ部分(府中新橋の下流)の土砂掘削を先にやるべきと思う。温暖化に伴い、洪水規模は更に大きくなると言われ、どこまで土木対策を上積みしても、切りは無いらぬ。	パブコメ
治水－7	内水対策	・雨が降ると街中の水路の水位が上がるため、国、県、市で連携して対策してほしい。	・平成10年に洪水があったが、八田原ダムができて安心していた。雨が降ると街中の水路の水位が上がるため、国、県、市で連携して対策してほしい。	住民説明会 (府中市)	
			・地形をみて、氾濫した水を流すために、排水路を造れないのか。	住民説明会 (府中市)	
			・用土町等では、非常に排水が悪く、芦田川へ雨水が十分排水できない箇所があるので、対策してほしい。	住民説明会 (府中市)	
治水－8	津波対策	・河口湖の津波対策が必要。	・河口湖の津波対策	パブコメ	
			・津波対策は考えられていないのか。	パブコメ	
治水－9	八田原ダムの洪水調節	・H10年洪水において、八田原ダムへもって貯水できなかったのか。	・H10年洪水、八田原ダムへもって貯水できなかったのか！(五ヶ村水系、県・市、市内の水路あふれる)	パブコメ	
			・H10年災害時の芦田川と御調川の合流時点での浸水について、八田原ダム放流時の相互の連携も考えれば、多少は浸水被害の状況も変わってくるのではないかと。	・H10年災害時、芦田川と御調川の合流時点での浸水について、八田原ダム・御調ダムが完成したにもかかわらず、被害がでました。堤防等の問題もあったかもしれませんが、芦田川の水量が御調川の水量を上回っていたため、御調川の水が上流域へ逆流したためときいていますが、ダムの放流時の相互の連携も考えれば多少は浸水被害の状況もかわってくるのではないかとのことです。	パブコメ
			・八田原ダムの放流量をコントロールができないか。	【治水】八田原ダムの流下量コントロールを急げ	パブコメ
			・ダムの放水について、夜間になると放水されているように思う。平成10年の洪水もダムの放水により、一度に水が増えて、道路に溢れたと思う。	住民説明会 (府中市)	
			【治水】八田原ダムが出来て安心	パブコメ	



I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法		
③河川の適正な利用および流水の正常な機能の維持						
利水-1	河川水の利用（水利権）	・目崎地区の水田は、ポンプアップしているが、以前のように自然流水に戻してほしい。	・以前は、目崎町の中に自然流水が流れていたが、道路拡幅のためにポンプアップに切り換えられた。今は住民も減り、雨水と生活排水の集まる悪循環になっているので、ダムの水を横流しにするなどの対応してもらいたい。自然流水に戻すことにより、水に親しむことができるため考慮してほしい。	住民説明会（府中市）		
			・目崎地区の水田はポンプアップしており、前原地区の改良工事に伴う今後の水田の機能保証や、親水などの水利用が心配である。水利組合として心配であり、自然流水に切り換えてほしい。	住民説明会（府中市）		
		・河口堰の水利用率を多くする対策を検討してほしい。中津原等で途中取水しないで河口堰を活用してはどうか。	【利水】 大金を投じて河口堰を造ったから、工業用水は中津原で取水することなく、河口で取水するべきだ。	パブコメ		
			・河口堰の活用が取水目的からレクリエーションに移っている感があり、取水は行政を企業が多数の桜を使っている筈、企業に最っと思わせるべきだ。さもなければ開門して自然に帰すべきだ。	パブコメ		
			【利水】 河口堰の水利用率を多くする対策を企画したいものです。	パブコメ		
			【利水】 大変役立ち、安定取水が計られているが、取水地点は河川の流域を害さないよう中途取水しないよう河口湖を活用しては、その為の浄化が必要。	パブコメ		
		・河口堰以外の方法（貯水池を作る、別のルートを作るなど）で用水を確保することができると思う。	【利水】 今回、河口せきの水が主に工業用水に使われており、そのためにせきがあることを知りました。けれど、せき以外の方法（貯水池を作る、別のルートを作るなど）で用水を確保することは出来ると思います。	パブコメ		
			・工業用水は、今までどおりでなくても足りているのではないか。	【利水】 工業用水は今迄通りで無くても足りているのでは。	パブコメ	
		利水-2	正常流量	・八田原ダムが完成した後は流量が増えると説明しているが、増えているとは感じられない。もっと弾力的に開放するべき。	・ダムが完成した後は流量が増えると説明しているが、増えているとは感じられない。瀬と淵が無くなっており、流量の一定の確保ができれば芦田川も変わっていくのではないか。	住民説明会（府中市）
					【利水】 八田原ももっと弾力的に開放すべき。	パブコメ
・自然が相手ではどのように対処していくのか。今後とも水の供給を安定的に確保するために努めるべきである。	【利水】 目標はすばらしいと思いますが自然が相手ではどのようにして対しょしていくのかこれからきたいします。			パブコメ		
	【利水】 水の供給は、途絶えてはならないものである。しかし、自然は不安定である。今後とも生活・産業等に水の供給を安定的に確保するために努めるべきである。			パブコメ		
	【利水】 今回の住民説明会に於いて、河口堰による水質悪化という、地元住民の意見があったが、流域面積と降雨量の少ない芦田川においては、利水に関する現目標を進めることを否定することはできない。水質の悪化は、他の対策（例えば、下水道整備の推進）によって、改善すべきであると考える。			パブコメ		
	・芦田川の水量up、定量化はどうするのですか。			パブコメ		
	【利水】 生活・産業にとって水は不可欠なものであり安定的確保を引続きお願いします。			パブコメ		
	【利水】 水が少ないと、汚れが濃縮されると書いてあったので、環境のためと、周囲の水利用のためにも必要なことだと思いました。			パブコメ		
	【利水】 安定的に確保することも重要である。			パブコメ		
	【利水】 環境に配慮しながらすすめて下さい。			パブコメ		

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
③河川の適正な利用および流水の正常な機能の維持				
利水-3	渇水対策	・渇水対策をお願いしたい。芦田川の水は少ないため、利水にまだ無駄がないかも一度考えてみてほしい。各家庭で雨水利用、広域化ろ過処理水の活用等が考えられる。	・芦田川の水は少ないため、利水にまだ無駄がないかも一度考えてみてほしい。例えば、各家庭で雨水利用を行い、お米のとき汁を庭や畑にまき、出来ない方はバケツに取り、底の沈殿物だけは取り除いてほしい。	住民説明会 (福山市)
			【利水】八田原ダムが完成して水不足は少ないと言われたが最近の気候の不安定化によって、昨年は空梅雨あわや給水制限かと思われたが7月初め台風一過によりなんとか給水制限は避られた。広域化濾過処理水の活用を本気で考えないといけないと思われる。	パブコメ
			【利水】洪水や渇水があっても安心できるようにしてほしい。	パブコメ
			【利水】行政の事情で、芦田川本川と農業用水路との連絡・共働ができていないと思う。ムダな利水があるのなら止め、せつかくある水路を今後も利用して行くのなら、蓋をして道路に使ったりせず、積極的な保全運用を、行政の枠を超えてやってほしい。→住民主体で！！	パブコメ
			【利水】世羅・甲山市街地の水の確保をお願いしたい。(渇水対策を)	パブコメ
利水-4	水資源開発(水循環、利水ダム、下水処理水の再利用)	・新たな水源の確保を検討してはどうか。下水処理水の利用、固定堰を上・中流に設置、緑のダム(森林)等が考えられる。	・長期的な視点で考え、新たな水源として、下水処理水の再利用を研究や検討をしてみたらどうだろうか。	住民説明会 (福山市)
			・新たな水源として、下水処理水を工業用水に転用するなど、研究されてはいかがですか？	パブコメ
			・汽水域と流量を確保するという意味で、中流域での取水施設の増取水はどうだろうか。京都の賀茂川のように、オーバーフローする固定堰を上、中流に設けてはどうか。	住民説明会 (福山市)
			【利水】まず自然との共存調和から人工ダムでなく緑のダム(森林)を、遊水池を、すすめるべき。	パブコメ
			・水源を確保するためには、ダムや堰を設置するしかないのか、循環させたりできないのか。	住民説明会 (福山市)
			・新しいダム計画(利水目的)は、あるのか。	住民説明会 (福山市)
利水-5	節水活動	・福山の雨量が少ないのなら、普段から水の使い方を考えるように広く市民に伝え、みんなで協力すべきだ。	【利水】また、福山の雨量が少ないのなら、普段から水の使い方を考えるように広く市民に伝え、みんなで協力すべきです。	パブコメ

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法
③河川の適正な利用および流水の正常な機能の維持			
	その他意見	<p>【利水】できていると思う。</p> <p>【利水】田んぼが少なくなったので、農業用水も少なくなるのは分かるがいざ火災の時に心配である。畑にも水が入る。農業水路に多く水が流れても最後は川へ。</p> <p>【利水】よくわかりませんがよろしくお願ひします。</p> <p>・河口堰以降の水利権はどうなっているのか。水はどこであろうと、皆に権利があるはずだが、漁業は権利はないのか。</p> <p>・昔に比べ、田んぼが減ったことにより、農業用水の水路の水が減っている。火災時には必要であり、地域の環境を良くするために農業用水を増やし活用できる要にしてほしい。また、工業用水、農業用水、生活用水で30%になっているが、何を基準にしているのか。</p> <p>・河口堰以降の河水には水利権は発生しないとの事ですが（自然流なので）、堰で区切られているので水利権があると思うのですが、どうでしょう。一般的に「川」「河」の利用としては教科書的には農・工業、上水と漁業がある（淡水魚に限らない）と思うが如何でしょうか。</p> <p>【利水】芦田川の水を利用する私たちは、利水（水の確保）について、誰もが、しっかり考えていかなければ、環境にも悪いと思うし、水の保全も出来なくなると思うから、しっかり考えていきたいと思いました。</p> <p>【利水】良い。</p> <p>【利水】良い。</p> <p>【利水】生活と産業両面を生かす以外にはない。</p> <p>【利水】産業中心から住民に変えたほうがよい！。</p> <p>【利水】自然に対する配慮は！。</p>	<p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（府中市）</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p>



I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法
<b>④河川環境の整備と保全</b>			
河川環境－２	環境目標の明確化（指標の設定）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境について目指すべきところをはっきりとさせることが必要。（昭和初期の状態に回復、アユが遡上する川、河口湖でも泳げる川、達成年次等）</li> <li>・治水、利水もしかりであるが、環境について目指すべきところをはっきりとさせることが必要。（治水、利水は環境と比べると目標が比較的是っきりしている）</li> <li>・20年前には黒いドブ川であった、東京の多摩川は現在でもアユが遡上している。芦田川も10年後にはアユが遡上する川にしてほしい。</li> <li>・河口湖でも泳げる川にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会（府中市）</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>パブコメ</li> </ul>
河川環境－３	河川空間の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活する上での川づくりをしてほしい。</li> <li>・ハード的にもソフト的にも利用しやすい河川空間の創造を目指してほしい。（市民の憩いの場、安全に遊べる川、自然と触れ合える空間、親子で触れ合える空間等）</li> <li>・河川敷を整備してほしい。（公園、ランニングウォーキングコース、サイクリングロード、遊歩道、駐車場等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺で遊べるところも作ってもらっているが、生活する上での川づくりをしてほしい。</li> <li>・散策やレクリエーション、また動植物が住みよい川にしてほしい。</li> <li>・昔のように魚とりや水遊びができる川を望む。</li> <li>・芦田川の河川敷や川を利用した全国的にも注目される特色ある整備をし、市民の憩いの場を創出することを検討して欲しい。</li> <li>・遊べる川にしてほしい。（安全に遊べる川、気持ちよく遊べる川、泳げる川）</li> <li>・釣りを通して子供たちを含めた住民が自然と触れ合うのは大事だと思う。</li> <li>・下流では、高水敷の利用により整備しているが、中流域の整備を進め、市民が川に近づき易く、親しめるようにしてみてもどうか。他の河川のモデルになるような整備をしてほしい。</li> <li>・昔、水呑町付近の芦田川で、家族一緒にシジミ捕りをして楽しかった。今こうした家族一緒に裸足で砂地に足をつけながら、きれいな芦田川で貝掘りの出来る場所がほしい。</li> <li>【河川環境】ハード的にもソフト的にも利用しやすい河川空間の創造も目指してほしい。</li> <li>【住民協働】河川敷で遊べ、河に親しむ雰囲気、水の安全・安心を作る。遊び場が理想的で近づける雰囲気。</li> <li>・子どもの安全、安心して遊べる水辺空間がもっと多くほしい。潤いをもとめて親子でふれあえる空間がほしい。芦田川を探索するのに芦田川へ駐車スペースをもっと多く設置してもらいたい。（5～10km/1ヶ所位）</li> <li>・高水敷を整備してほしい。（下流でされていない所）</li> <li>・樹木、公園、遊園地の整備をしてほしい。</li> <li>・河川環境の改善として、下流から上流までの河川敷を整備し、ランニングやウォーキングコースを造ってほしい。</li> <li>・川辺を、自動車道とは別に大勢の人が利用できるように道を整備するとよい。</li> <li>・遠くから車で来て、河川敷をジョギング・散歩人々もかなり多い、もっと駐車場を増やして欲しい。</li> <li>【河川環境】箱物施設を作るのではなく、自然環境でスポーツが楽しめることが大切。水辺の利用計画、遊歩道の整備（自然歩道の整備？）</li> <li>・サイクリング、ランニング、ジョギング、ウォーキング、犬の散歩</li> <li>・区間：河口せきから大渡橋</li> <li>・平らな小道、休憩所、表示、水辺に近づける場所を作る。</li> <li>【河川環境】自主健康管理を目指す皆んなの潤いのある、河川利用のためサイクリング道、歩道の整備を目標に企画してもらいたい。</li> <li>・自主健康管理の活用とあわせて、86km全路に自転車歩道の整備をしてほしい。</li> <li>・遊歩道の舗装整備をしてほしい。</li> </ul>

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法			
④河川環境の整備と保全							
河川環境－3	河川空間の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川敷を整備してほしい。(公園、ランニングウォーキングコース、サイクリングロード、遊歩道、駐車場等)</li> <li>・府川新橋付近から用土橋の間の遊歩道について、600m程度の間が整備できていない。高齢者には非常に歩きにくいので整備してほしい。</li> <li>・太田川の河川空間を参考に計画してほしい。</li> <li>・芦田川は市の中心を流れ、河川空間の有効利用を積極的に行う必要がある。</li> <li>・堤防が車道になっており、川(川原・水辺)に行きたくても行けない。今後の対策はないのか。</li> <li>・河川敷を利用するために色んな物(机、トイレ、イス等)置いてあるが、設置しないでほしい。</li> <li>・中州を極力減らし、低水路幅を狭くし、河川敷を広くして、レクリエーション等に活用してはどうか。</li> <li>・神島橋のアンダークロスによる利用は、交通渋滞の解消に大きな役割を果たしており、継続してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河原(土手)に自転車用の通学路を設けてはどうか。</li> <li>・河川敷を特定の業者が占有利用しているが、これはどうして可能か。</li> <li>・駐車場やゴルフ打ちっ放し場において、河川敷利用者のマナーの悪さが目立つ。</li> <li>・府川新橋付近から用土橋の間の遊歩道について、比較的利用する人が多いにもかかわらず、600m程度の間が整備できていない。高齢者には非常に歩きにくいので整備してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民説明会(府中市)</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会(福山市)</li> <li>住民説明会(府中市)</li> </ul>			
			【河川環境】広島市を流れる太田川の河川空間を参考に計画されたい。	パブコメ			
			・芦田川は市の中心を流れ、河川空間の有効利用を積極的に行う必要がある。	・芦田川は市の中心を流れ、河川空間の有効利用を積極的に行う必要がある。特に神島橋のアンダーによる利用は、交通渋滞の解消に大きな役割を果たし、とても良い事例だと思います。	パブコメ		
			・堤防が車道になっており、川(川原・水辺)に行きたくても行けない。今後の対策はないのか。	・川(川原・水辺)に行きたくても土堤が車道になっていて行けない。今後の対策は?。川を知るには「水」と接さなければならない。	パブコメ		
			・河川敷を利用するために色んな物(机、トイレ、イス等)置いてあるが、設置しないでほしい。	【河川環境】河川敷を利用する為、色んな物(机、トイレ、イス等)置いてありますが、設置させないようにすること。	パブコメ		
			・中州を極力減らし、低水路幅を狭くし、河川敷を広くして、レクリエーション等に活用してはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中州を極力減らし、常時、流れる川幅を狭くし、河川敷を広くして、レクリエーション等に活用してはどうか。</li> <li>【治水】大賛成、中州を河川敷に土を移し、流域(常時)をせまくして流速を速くして水の滞留を極力下げる。河川敷はレクリエーション、牧草地等有効活用を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民説明会(福山市)</li> <li>パブコメ</li> </ul>		
			・神島橋のアンダークロスによる利用は、交通渋滞の解消に大きな役割を果たしており、継続してもらいたい。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 河口堰から府中間：サイクリングロード(自転車道)</li> <li>2. 神島橋西詰アンダーパス：渋滞解消に効果がある。継続してもらいたい。</li> </ol>	パブコメ		
				・高水敷の有効活用。とりわけ神島橋のアンダーパスのように交通円滑に寄与できるものをお願いしたい。	パブコメ		
			河川環境－4	河道掘削時における環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境に配慮してほしい。</li> </ul>	【治水】年々対策が進んでいるが特に自然の姿を壊さない様に	パブコメ
						【治水】環境に配慮はおまけのようにしか、やっていないのではないかと。もっと本気になってやってもらえないか。	パブコメ
						【治水】洪水、災害対策のためには、必要なことだと思います。ただ、そのことが環境破壊につながるようなことはして欲しくないのです。本当に必要な所だけ、対策をとって欲しいです。	パブコメ
						【治水】環境に配慮しないんですか。	パブコメ
						・昔、栗柄町にも2ヶ所大きな淵があり、夏には良く泳いでいた。しかし、現代は、流れを変えられ淵がなくなり水流が速くなったが、良いのか悪いのか。また、淵にまつわるロマンはなくなってしまった。	住民説明会(福山市)
・治水整備箇所として、中州の掘削を挙げているが、それによる生物多様性の減少や水質悪化の影響量を評価しているのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治水整備箇所として、中州の掘削を挙げているが、それによる生物多様性の減少、ひいては水質悪化の度合いや見積もりはどうか。</li> </ul>	住民説明会(福山市)					
【河川環境】自然環境の保全を図りますと書かれていますが、河川敷で自然にふれ合うことはよいのですが、中州がとりのぞかれ、川の魚や野鳥の住む場所がなくなってしまうのが残念でしたかありません。	パブコメ						
・流量確保のため、河床掘削の方法をとられますが、市民のアクセスへの影響や、生態系への影響ひいては水質への影響はどのように見積もられていますか?	パブコメ						

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
<b>④河川環境の整備と保全</b>				
河川環境－４	河道掘削時における環境への配慮	・中州を撤去してしまったことにより、シジミ貝がなくなり、せき止められた水が汚れている。30年先ではなく、100年先を見据えた工事の計画を立ててほしい。	・中州を撤去してしまったことにより、シジミガイがなくなり、せき止められた水が汚れている。30年先ではなく、100年先を見据えた工事の計画を立ててほしい。	住民説明会 (府中市)
		・出口川の合流箇所において、河床を掘り下げ、深み淵がでないか。	・出口川、合流ヶ所における河床の掘り下げ、出来ないか！（深み、ふち、出来ないか）	パブコメ
河川環境－５	縦断的・横断的な連続性の確保	・河口堰ができてからは住める魚が少なくなっており、魚道の改善が必要であり、生態系に配慮した川づくりをしてほしい。	・河口堰ができてからは住める魚が少なくなっており、魚道の改善が必要であり、生態系に配慮した川づくりをしてほしい。	住民説明会 (府中市)
			・大いに賛成です。予算不足のことと思いますが、どうぞよろしくお願いします。河川が水がきれいか、どうかは、魚が住む環境かどうか、一つの水準です。鮎のいない河川は汚れている一番の証拠です。河口堰をぜひ改良して鮎・うなぎ・かに等のそ上できるようにしていただきたい。お願い。市民に約束したことは守ってほしい。	パブコメ
			・魚類移動の阻害（河口堰の改良）についてはどう考えられているのか。	住民説明会 (府中市)
			・今日も意見が出ていた様にセキの魚道では申訳でしかない。	パブコメ
		・堰やダムを撤去して、魚の遡上できる川にしてほしい。	・河口堰を壊して、川と海をつなげる。	パブコメ
		・自然環境と空間利用の連続性を確保することが必要ではないか。	・河口堰・堰・ダムを撤去して魚の遡上できる川にしてほしい。	パブコメ
河川環境－６	多自然型工法	・自然環境を保全するためには、コンクリート護岸は取りやめるべきだ。	・山手橋付近の護岸工事では、相変わらずコンクリートを用いた方式である。自然に近い方式を用いるという説明を受けたが、一向に換わっていない。	住民説明会 (福山市)
			・コンクリートをなくしてほしい。	パブコメ
			・コンクリートではなく、自然のものでとめる川。	パブコメ
			・支流、地域の水路のコンクリート三面張りをやめてほしい。	住民説明会 (福山市)
			【河川環境】自然環境を保全する為には、コンクリート護岸は取りやめるべきである。	パブコメ
河川環境－７	河道内樹木の保全	・堤防を広くして（洪水対策）、自然林を残してほしい。	・堤防を広く（洪水対策）して自然林を残してほしい。	パブコメ
河川環境－８	生態系環境の保全	・自然のサイクルを考えて川づくりをしてほしい。いろいろな生き物がある川を考えてほしい。（魚の産卵・生息の場所、植物、水鳥、シジミ等）	・流量が少なく、ヘドロと砂が混じった河床となっており、魚の生息する箇所が減っている。 ・昔のように大きな岩で野面のづら積みすることで、魚の棲みかが生まれる。自然のサイクルを考えて川づくりをしてほしい。 ・昔は川の中に淵があったが今はなくなっている。 ・出口川と芦田川の一体整備で地域として喜んでいるが、出口川、芦田川とも河床が堆積しているため、掘削して淵などをつくり、魚等に配慮してほしい。	住民説明会 (府中市)
			・河川内に漁巣を作してほしい。	パブコメ
			・全体的に川が浅くなっていると思う。 ・深いところがないため、魚が大きくなりにくいのではないか。	パブコメ

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法	
④河川環境の整備と保全				
河川環境一 8	生態系環境の保全	<p>・自然のサイクルを考えて川づくりをしてほしい。いろいろな生き物がある川を考えてほしい。(魚の産卵・生息の場所、植物、水鳥、シジミ等)</p>	<p>・魚もいて、花がたくさん咲いている川。いろいろな生き物がある川。</p>	パブコメ
		<p>・アユの土用ガクレ(産卵場所)とは、どの様なことか知っているのか。蛇行して流さなければ生物は育たないので、生物が育つ事を考慮し、河川の岩や石を保存してほしい。皆がよるこぶ場をつくるという姿勢が必要であり、一緒に勉強していきたい。</p>	<p>・アユの土用ガクレ(産卵場所)とは、どの様なことか知っているのか。蛇行して流さなければ生物は育たないので、生物が育つ事を考慮し、河川の岩や石を保存してほしい。皆がよるこぶ場をつくるという姿勢が必要であり、一緒に勉強していきたい。</p>	住民説明会(府中市)
		<p>【河川環境】水鳥のかくれる場所を考えた方法で整備。</p>	<p>【河川環境】水鳥のかくれる場所を考えた方法で整備。</p>	パブコメ
		<p>・シジミの取れるもとの芦田川を考えてほしい。</p>	<p>・シジミの取れるもとの芦田川を考えてほしい。</p>	パブコメ
		<p>・アシ、ヤナギ、その他草木もそれぞれ役割があり、河川内の従来の植物を大切に、園芸植物は持ち込むべきではない。</p>	<p>・アシ、ヤナギ、その他草木もそれぞれ役割があり、河川内の従来の植物を大切に、園芸植物は持ち込むべきではない。</p>	住民説明会(福山市)
		<p>・汽水域は、生物多様性にとって必要な環境であるが、河口堰の存在により魚の産卵・成育の環境が阻害されている。生態系環境を保全してほしい。(干潟の復活、ヘラブナ、シジミ、アサリ、ハマグリ、ノリヒビ、ハゼ、カレイ、ウナギ、ワタリガニ等)</p>	<p>・河口湖の干潟復活</p> <p>・汽水域は生物多様性にとって必要な環境であるが、河口堰の存在により魚の産卵成育の環境が阻害されている。</p> <p>・河口堰が開かれるときに、かなりのへらぶなが海に流出しているようだが、なんとかならないものだろうか。その筋(へらぶな釣り)には芦田川のへらぶなに関してはかなりの知名度がある。</p>	パブコメ 住民説明会(福山市)
		<p>・芦田川河口付近と瀬戸内海において、自然を取り戻すことが大切だと思う。工業用水を確保しながら、河口堰を開放し、河川らしい自然環境を創出することが可能と考える。</p>	<p>・まず河をどうして頂きたいというより先に知っておいて頂きたいことがあります。河口ぜきの出来る前の芦田川下流部のどこかで豊かであった頃のこと、草戸町あたりからシジミがたくさんと採れ今のせきの辺りはアサリや大きなハマグリを子供達が遊びながら採って帰ることが出来ました。左岸側の少しのヘドロ帯をすぎると、中州はきれいな砂地で潮が引くと「貝拾い」の楽しめる河でした。河口ではノリヒビが拡がり、ハゼ、カレイの絶好の釣場でした。100~200匹は釣れ焼いて干してお雑煮のダシにアメ煮にと美味しい物でした。箕島のアサリの養殖場の近くでは海藻の流れて来た物をとりのぞくとアサリだけがギッシリ立っていてバケツに1~2杯はすぐ!という状態でした。ウナギを採ってくる人あり、ワタリガニ(ガサミ)も夜砂の上にいる?半分もぐっているのをそっと手で甲羅のまようをなでて前後を確かめて後ろから手でつかんで採って来たという人達も居るとにかく豊かであったのもです。今のヘドロの汚水の河口湖なんてとんでもないやっかいものじゃないでしょうか。工業用水なんて他でも確保できることでしょうしね。どうぞよいお考えを…。建設省は破壊省だという話、うなずけます。</p>	パブコメ
<p>・芦田川河口付近と瀬戸内海において、自然を取り戻すことが大切だと思う。工業用水を確保しながら、河口堰を開放し、河川らしい自然環境を創出することが可能と考える。</p>	<p>・芦田川河口付近と瀬戸内海において、自然を取り戻すことが大切だと思います。河口堰が完成してより以降、河口湖は、太陽の熱の働きで、富栄養化した水を、ぼうぶらがわき、赤潮の発生源となり、酸欠により鮎の大量死をまねく、悪い悪い水に変化させています。他府県では、鮎が回帰したり、鮎やうなぎが戻ってきた川が数多くあるそうです。工業用水を確保しながら、河口堰を開放し、河川らしい自然環境を創出することが、可能と考えますが、先生方の、ご意見をお聞かせ下さい。</p>	パブコメ		

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
④河川環境の整備と保全				
河川環境－9	外来種等対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来種が増えており、本来の生態系が破壊される危険性がある。本来の在来種の保護を考えてほしい。(オオクチバス、ニワウルシ、セイタカアワダチソウ等)</li> <li>・バス釣りの愛好家は多く、バス釣りができなくなるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の在来魚の保護を考えてほしい。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来種の魚や、動物が増えているが、このまま増やしてほしくない。(各地で話題となりTVにもとりあげられているが、駆除の方向はだめなのか)</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川敷にアレルゲンとして悪名高いセイタカアワダチソウなどが群生しているので、除去できないか。</li> </ul>	住民説明会(府中市)
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・この20～25年の間に、オオクチバスを含む生態系が形成されている。在来種だけでなくオオクチバスも減少しており、在来種が減少している原因は、河川改修による生息環境の変化ではないか？</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞の記事によれば、芦田川でオオクチバスのリリース禁止になるのか？そうするとバス釣りができなくなる。バス釣りの愛好家は多く、バス釣りができなくなるようにして欲しくない。</li> </ul>	パブコメ
河川環境－10	河川景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節によって顔を変える自然美がやはり美しいので、いろいろ検討してほしい。</li> <li>・中州が森になっており、景観が良くないので、伐採してほしい。</li> <li>・堤防で植栽ができないことになっているが、古来から桜並木などよくあり、再考してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【治水】環境に配慮という点ですばらしいと思える。造型美はたしかにきれいではあると思えるが、季節によって顔を変える自然美がやはり美しいと思えるので、いろいろ検討していただきたい。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】環境に配慮という点ですばらしいと思える。造型美はたしかにきれいではあると思えるが、季節によって顔を変える自然美がやはり美しいと思えるので、いろいろ検討していただきたい。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】河川空間、景観を考えることも大切。芦田川をより美しくする。空間にしても、色々な空間があることが分かった。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】中州の樹木の抜切。否美観。森になってる。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水時の流量、河積確保のために、堤防で植栽ができないことになっているが、古来から桜並木などよくあり、再考してほしい。</li> </ul>	住民説明会(福山市)
河川環境－11	環境学習・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川に親しむ人材は、子供であり、学校の教育から始める必要がある。(子供の川遊びのリーダー育成、河川と親しむ親子の会の実施、子供に安心感を与える広報活動等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】河川に親しむ環境を造るには器は行政、親しむ人材は子供＝学校の教育から始める(長い目で)必要。しかしながら、長年ワーストワンで汚い河・水質のイメージがあり、父兄が子供に安心感を与える広報での教育が行政として必要。親が子供を近づけない。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の川遊びのリーダー育成に取り組んでほしい。</li> </ul>	住民説明会(福山市)
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】もっと指導を發揮してほしい。河川水と親しむ「親子」の会の実施。将来の大人の予備軍の育成を。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・悪い標語よい子は川で遊ばない。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】良い考えであるが、具体的な方法は？。何をやるのですか？。</li> </ul>	パブコメ
その他意見			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】府中市では、どの様な取り組みをされているのか！お知らせ下さい！</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】どんどん進めて下さい。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】一般的には賛成。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】現況で先ず良好。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】全面的に賛成。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】良い。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【河川環境】良いことだと思います。</li> </ul>	パブコメ

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
④河川環境の整備と保全				
水質-1	水質の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質を改善し、多様な生物が生息できる環境を作っていくことが大切だと思う。</li> <li>・なぜ芦田川が中国地方最悪の川なのかを考えて実行してもらいたい。流入負荷を削減できるのか。自然浄化機能は、簡単に増えない。下水道を整備することは大事だ。</li> </ul>	<p>【水環境】パワーポイントを使って説明されたように、下水道整備の立ち遅れ、少ない水量の割に、使用する人の多さが、川の水質を悪くしていると思うので、このように、水質の改善・多様な生物が生息出来る環境を作っていくことが大切だと思う。</p>	パブコメ
			<p>【水環境】見るだけで汚れの印象。福山市の恥だ、もっと環境（水）配慮早急に。</p>	パブコメ
			<p>【水環境】目標としてはりっぱです（良い目標）。ただ流入負荷を削減できるか？。福山を中心とした流域の人口は増える傾向がある。すなわち流入負荷が増える。一方自然浄化機能は簡単に増えない。</p>	パブコメ
			<p>【水環境】なぜ芦田川が中国地方最悪の川なのかを考えて実行してもらいたい。きれいごとの言葉だけではいけない。</p> <p>【水環境】水質が良くなるように下水道を整備することは大事だと思います。とにかくいろいろな視点からチャレンジし、取り組んでほしいです。</p>	パブコメ
水質-2	水質保全対策（芦田川下流部～中流部、河口堰）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口湖のヘドロ対策を立ててほしい。河口堰を開放すれば自然環境が復活するのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口湖の湖底に貯まっている汚泥の浚渫</li> <li>・河口湖の水質浄化（重金属、環境ホルモン等）</li> <li>・河口湖の堰の部分開放</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口湖底の汚泥対策を立てて欲しい</li> <li>・環境ホルモン対策（エストランドホル、ノニエフェノール等）</li> <li>・水質と汚泥の成分も情報公開</li> </ul>	パブコメ
			<p>【水環境】水質改善にはいろいろと工事も行われているようだが、川底を浚渫してもう少し深くしたらよいのでは？とおもうのだが、ヘドロがたまっているような気がする、ヘドロの中からよくビニール類が針にかかる。採った川砂は有効利用できる。</p>	パブコメ
			<p>【利水】河川の汚水は必ず上流からだけでは無い。下流（海）からも河口堰の適切（利水のみでなく動植物、活性化を考慮されたい。</p>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然浄化が大切。水は三尺行くと清くなるという昔の言葉がある。水流があるところは、いろいろの生物にもいい影響を当てる。水底に住む魚類の形態も変化しているように聞くと、ぶきみさえ考えられる。河口せきは開放。海水にも悪い。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰の開放により、海水と交流し、自然環境が復活するのではないだろうか。また、フナが多く死んでおり、水質など（アオコ等）滞留の解消をさせ、水道水の味や臭いを良くしてほしい。</li> </ul>	住民説明会（福山市）
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質改善策として、河口堰の適宜開放が有効であると思える。</li> </ul>	住民説明会（福山市）
			<p>【水環境】その通りだと思うが、河口せきの開放なしには自然にもどらないと思う。現在の方針だけで限界がある。</p>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰により河道下流に土砂がたまるのではありませんか？</li> </ul>	パブコメ
			<p>【利水】河口堰の中の汚土処理は誰がするかとすると国政事業。爆気装置？。</p>	パブコメ

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法		
④河川環境の整備と保全					
水質-2	水質保全対策（芦田川下流部～中流部、河口堰）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰は、水環境（水質）および自然環境のために良くないので、解放してほしい。あるいは、弾力的な開放を考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑥弾力的な河口堰の開放を実施して行くが必要である。</li> </ul>	パブコメ	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰の開放は！環境のためにはよいのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰が本当に必要なのですか。一企業のためにだけあるのではないですか？高潮、台風時だけ利用して、ふだんは開放したらはどうですか。泳ぐことも出来ない川の水を飲む福山市民、それをどう思いますか。</li> </ul>	パブコメ	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰の存在は治水に反しているが、台風など高潮被害予防になるので撤去はせず、常時開放し、必要時のみ締めるようにすればよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【利水】河口堰は「必要悪」であるから、なんとか開放に向けて努力していただきたい。</li> </ul>	住民説明会（福山市）	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の芦田川は美しく水の流れも清く河と育った私達は、海と河の恵みを受け楽しい少青年時代を芦田川と共に過ごしてきました。討論の中で元の姿に戻す一節がありました。環境の中では、海水利水と問題はあるようだが、自然な姿に戻すことがそれ程大変なことなのか？河口堰の役目はもう果たされたのではないだろうか！この構造物を壊せというのではない。水面を必要とするボート競技の時、閉めれば良い。活水で練習が出来ぬ分でも無いでしょう。映像のアオコ一面の姿、行政には行政例の言い分もある。しかし大多数の芦田川を恋う人々は堰を開放するだけのことかなぜ出来ないのか？福山市の態度が理解できない国土交通省も地元にかこ付けて怠慢！秋口にはさよりが群をなして澄んだ水面を昇っていた。ハマグリ、アサリ、上流ではシジミ取り冬にはひらへガニ、頭ガニ、潮の引いた砂の中洲にススキが昇って来た。子供達が冷たさを忘れて追いかける姿、もう一度私達の孫達にそんな自然の中で遊ばせてやりたい！こんな想いで何の係わりも無私は活動に機会があれば参加しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の芦田川は美しく水の流れも清く河と育った私達は、海と河の恵みを受け楽しい少青年時代を芦田川と共に過ごしてきました。討論の中で元の姿に戻す一節がありました。環境の中では、海水利水と問題はあるようだが、自然な姿に戻すことがそれ程大変なことなのか？河口堰の役目はもう果たされたのではないだろうか！この構造物を壊せというのではない。水面を必要とするボート競技の時、閉めれば良い。活水で練習が出来ぬ分でも無いでしょう。映像のアオコ一面の姿、行政には行政例の言い分もある。しかし大多数の芦田川を恋う人々は堰を開放するだけのことかなぜ出来ないのか？福山市の態度が理解できない国土交通省も地元にかこ付けて怠慢！秋口にはさよりが群をなして澄んだ水面を昇っていた。ハマグリ、アサリ、上流ではシジミ取り冬にはひらへガニ、頭ガニ、潮の引いた砂の中洲にススキが昇って来た。子供達が冷たさを忘れて追いかける姿、もう一度私達の孫達にそんな自然の中で遊ばせてやりたい！こんな想いで何の係わりも無私は活動に機会があれば参加しています。</li> </ul>	パブコメ	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口ゼキを開放しよう。</li> </ul>		パブコメ	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川堰による福山沖の魚・貝・藻類の種類、漁量の変化について知りたい。</li> </ul>		パブコメ	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰は必要ない。</li> </ul>		住民説明会（福山市）	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・前提問題であると考え、河口堰の開放は、いかなる見解を有しているのか、漁業との関連での説明が必要だ。また、河口堰が完成するまでの歴史的な状況をどのように把握しているのか。川でなく、湖にしていることへの根拠を問う。アサリ、ハマグリオオガイなどの死滅については、どう説明するのか。</li> </ul>		住民説明会（福山市）	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口堰について、水が流れてこそ川であるのに、流れていないことで諸問題が起きているのではないか。</li> </ul>		住民説明会（福山市）	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・川は流れているからこそ川であり、堰を造ると川でなくなり、水たまりとなって水質が悪化する。</li> </ul>		住民説明会（府中市）	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・八田原ダムがない時も、生活水や工業用水を減らし、濁水に対応できたので、河口堰は、役目を終えたと言え、常時開放すべきだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【利水】最近漁業関係から河口堰の開放を求める声がかかれるが、それはともかく、ここ1年位は毎日のように短時間開堰が行われるかんげいか、水色もかなり改善されてきたと感じている。</li> </ul>	パブコメ	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口湖の水500万tを八田原ダムに貯め、河口堰を開放してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治水、洪水予防という意味で、河口堰を下から開けることは上の方に流出物が溜まっていき、堰があることで流量が確保できず洪水になったりする。八田原ダムがない時も、生活水や工業用水を減らし、濁水に対応できたので、河口堰は役目を終えたといえ、常時開放すべきだ。</li> </ul>	住民説明会（福山市）	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業用水取水は、宿命かどうか。福山100年の計に立つと河口堰の開放が最大の選択だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【利水】よい。ただし河口湖の水500万tを八田原ダムにため河口ゼキを開放しましょう。</li> </ul>	パブコメ	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口ゼキを開放すること、一番だと思います。現在の計画ではできないのではないのでしょうか。工業用水取水はしゅくめいかどうか。福山100年の計に立つと開放が最大の選択だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口ゼキを開放すること、一番だと思います。現在の計画ではできないのではないのでしょうか。工業用水取水はしゅくめいかどうか。福山100年の計に立つと開放が最大の選択だと思います。</li> </ul>	パブコメ
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・河口湖の維持管理に要する費用と工業用水費を売った利益は、どのようになっているのか。</li> </ul>		住民説明会（福山市）

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法	
④河川環境の整備と保全				
水質-2	水質保全対策（芦田川下流部～中流部、河口堰）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水不足は困るが、汚染された水を滞らせては迷惑である。</li> <li>・中流域（神辺、中津原等）～上流域および支川（高屋川等）の水質改善（浄化施設、自然浄化、竹炭、水量確保、護岸改良等）が急務である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【利水】水は不足しては困りますが、汚染された水をとどこおらせては迷惑でもありません。</li> <li>・相対的に芦田川がどのような川であるかの説明がほしかった。とにかく芦田川は汚れているイメージです。浄化する施設を急いでほしい。それも環境にやさしい施設を。</li> <li>・竹林が増大している問題については、竹炭をつくれば水質浄化に使えるのではないかと。里山が団地になったことにより、汚水が流れてくることも問題だ。</li> <li>・水質について、自然浄化では遅く、人口が増えている地区からの排水は、浄化装置の設置を義務化すればよい。瀬戸川からの流入はドブからの水質となっており、瀬戸。山手地区に浄化施設を早く設置してほしい。</li> <li>・水質汚濁のが30年以上、中国地方でワースト1であり、河川対策の問題だけではなく、もう少し視野を広げ、大きな立場で保水力をどう保っていくのかを一番に考える必要がある。森林の問題は、水の保全と大きく関係している。本来、川は水が流れてこそ川といえ、河口堰はいらない。</li> <li>・上流の水質が良くないと、下流はもっと悪くなる。芦田川に注ぐ特別な場所の支流についても一緒に考えてはもらえないのか。</li> <li>【水環境】中流域の神辺の排水・水質改善が急務である。住民に出来ることと行政が実施することを明確にすべきである。</li> <li>・可能か否か疑問ですが、次のプランを提案します。高屋川の水がきたないので流入される芦田川がよごれる。高屋川のよごれを早く流して、芦田川へ流し込む。高屋川の源近くできれいな水をそそぎ、よごれが川底に堆積する前に芦田川へ放流する。源で注ぐきれいな水は芦田川の上流部から取水する。芦田川の水も高屋川合流地点より上流はきれいである。きれいな水を高屋川へ流し、芦田川を流して海へ放流する。海では日に2回満干があり汚物を拡大する。事業費が高く、現実困難ですか？高屋川の改良はよほど思い切った構想を立てないといけないのでは。</li> <li>【水環境】特定な地域区間だけでなく、中州利用など、河川全流域の問題としてとらえる。川原と水流の境のきわの護岸はそういう意味では改良改善をと思う。</li> <li>・工業用水は、河口堰から全面取水して、中津原～河口までの水流確保により、中間部の水質浄化を図れば良いのではないかと。</li> <li>・それにより最も水質の悪い中流（中津原～河口堰）域の水流が増え滞留が減り、水流による自浄作用も効くのでは？</li> <li>・芦田川の水質については、非常に悪いとのことですが、高屋川の水質浄化施設等の対策等はきいています。しかし、河口堰等による、河川付近の水害等、以前のようには戻らないのですか？</li> <li>・ウェットランドは、瀬戸川にしか創らないのか、それとも他の川に創るのか。</li> <li>・高屋川浄化施設の効果を教えてほしい。下水道整備や、合併処理浄化槽の整備に直接費用をかけていたら、もっと効果が上がっていたのではないのだろうか。</li> <li>・自然浄化について、中州を取っ払うこととの整合性はどうか。</li> <li>・冬に枯れたときの処理等、植生浄化の管理はどう行っているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブコメ</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>住民説明会（府中市）</li> <li>パブコメ</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>住民説明会（福山市）</li> <li>住民説明会（福山市）</li> </ul>

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法	
④河川環境の整備と保全				
水質-2	水質保全対策（芦田川下流部～中流部、河口堰）	<p>・下水道整備や流域対策を緊急に実施することが必要である。</p> <p>・従来の手法では水質改善が達成出来なければ、新しい手法を考えてほしい。例えば、「カキ殻」の活用。</p> <p>・瀬戸内海も含めて考えるべき。</p> <p>・エンジン付の船を浮かべているが、2サイクルエンジンが水質汚濁の原因になっているので、4サイクルエンジン付を考えるべきである。</p>	<p>・環境については、それぞれの河川ごとの”性格”があり、必ずしも比較は出来ないと考えている。水質に関し、下水道整備や流域対策など、最低限のことが現在出できていない状況にあり、これらは緊急に実施することが必要。中国地方一級河川で31年ワースト1は憂慮すべきことではあるが、流量が少ないこと等を勘案すると仕方ない面もある。</p> <p>【水環境】汽水域の浄化作用を失っているのが大きいと思います。生活排水も大きな問題ですが、国・行政は本当にやる気があるのでしょうか？下水道接続・浄化槽設置管理等、もっと強制的に進めてほしいです。</p> <p>・もうこれ以上川をほじくり返すのはやめていただきたい。たとえば河口湖沿岸に10年ほど前に、アシ等の護岸整備を5億円程度かけて整備されましたが、全く意味をなしておりません。大変な税金のムダ使いです。高屋川浄化施設も建設費用を直接、神辺等の高屋川流域の下水道整備等に投入していれば、まったく比較にならない効果があったのではないのでしょうか。市町も支流のコンクリート3面張りをやめないと、本流の水質は改善しないと思うので、連携して取り組んでほしいです。成果が出なくても責任は負わない国交省と言えは言いすぎでしょうか？</p> <p>【水環境】下水道への広がりが必要でしょう。浄化機能は果して成果が上がっているのか、下流迄堰を開ければ良くなる。役所の対面で作っているのでは？河口の水の色気が悪くなる。</p> <p>【水環境】下水道の処理水の浄化を更に進め、きれいな水で放流してもらいたい。</p> <p>【水環境】府中市で折角下水道が整備されても利用しない（使用料が高いので）家庭が多いのが問題。</p> <p>②従来の手法では水質改善が達成出来なければ新しい手法を考えて欲しい。たとえば日本に無限にある「カキ殻」を活用する手法はあるのではないか。</p> <p>【水環境】瀬戸内海も含めて考えるべき。</p>	<p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p>
水質-3	水質保全対策（八田原ダム周辺）	<p>・八田原ダム直下流にある河佐峡は、ダム完成後、河床に藻類が繁茂し、景観の悪化や悪臭などで支障をきたしている所以对策を実施してほしい。</p>	<p>・治水対策は、ほぼ完成に近いと思われるので、今後は水質の改善に配慮願いたい。特に、河佐峡付近は河床が黒く、見苦しいと思われるし、モが多いのではないか？</p> <p>・八田原ダム完成後すぐに、下流で石が黒ずんだり、悪臭が発生しているが、これらを改善する安価な方法を追求し、実施してほしい。</p> <p>・八田原ダム建設当時、試掘孔から自然流水の20倍以上のフッ素が計測された。その後、調査はされているのか、ダム底に溜まっているのではないか心配である。</p> <p>・八田原ダムの水環境の保全対策について、例えば、入口と出口の効果がどの位あるのかなどの具体的効果や、どういう指標をもってするのかを教えてください。</p>	<p>パブコメ</p> <p>住民説明会（府中市）</p> <p>住民説明会（府中市）</p> <p>住民説明会（府中市）</p>



I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法	
④河川環境の整備と保全				
水質-5	水質に関する他機関との連携	<p>・下水道整備の促進、高屋川地域等における施策について、関係機関との調整連携が望まれる。</p> <p>・下水道整備の促進、高屋川地域等における施策について、関係機関との調整連携が望まれる。</p> <p>・芦田川と合流する2級河川（県管理）の水質改善に取り組むべきである。</p>	<p>【水環境】水質改善はその主たる原因である「生活排水」のモトを断つ下水道整備の促進が重要。高屋川地域等において重点的に実施する施策、関係機関の調整が望まれる。</p> <p>【水環境】案は良いが実施客体間の発想の相違と連携の悪さで停滞する現状に対して各機関の実動し監視を一元的にすべし。回収しないゴミカゴ不要。</p> <p>・生活排水については、公共下水道整備と合併浄化槽を早急に対策を組んでほしい。個人への補助は多く、維持管理を個人で実施する事を決めてほしい。</p> <p>【水環境】世羅・甲山市街地の下水道整備を早期に供用開始できるよう、県や町に働きかけていただきたい。</p> <p>【水環境】下水道工事計画が最も大切と思われます。福山市とよく相談し、住民とも協力し下水道工事を早急に進めたい。</p> <p>【水環境】間10でも述べたが、流量が少ない上に下水道整備率が低い（他地域の半分）という二重の悪条件下においては、下水道整備を中心とした流入負荷の削減を、最優先に実施すべきであることを、関係機関（地方公共団体等）にも理解して頂きたい。</p> <p>・下流域の浄化（下水事業）計画は、具体的にどのようになっているのか教えてほしい。具体的な計画の実践を願っている。</p> <p>・下水道整備を、もっと強力に進められないのか。</p> <p>・水環境保全対策として、下水道整備率を上げることが最優先であるが、今後の下水道整備の具体的な方針を教えてほしい。</p> <p>【水環境】下水道にもっと国の補助がせつかく出来ても利用しない。土地の所有者の負担金が福山地区の倍近くないのは問題では。</p> <p>・国から地方へ権限や予算が移譲するが、芦田川の水質向上は複数の地方自治体であることや、下水道事業予算が絞られることが障害になるのではないのか。</p> <p>・限られた予算で計画を進めていく上で、河川の視点からみてどういったところを重点的に整備していけばよいか教えてほしい。</p> <p>【水環境】大変結構だが、過去中国地方ワーストワンの水質を維持している地方としては、最と真げんに、協力を福山市がリーダーシップを発揮して汚名挽回、早く対応すべきだ。遅い行政責任だ。</p>	<p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>パブコメ</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（府中市）</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p>
その他意見			<p>・水質は大丈夫である。</p> <p>・30年後の水質目標と、川のイメージを教えてください。あわせて、具体的な10年、20年後の目標が分かれば教えてください。</p> <p>・水質ワースト1と言われて久しいが、トータル的にみて改善の傾向はみられるのか、抜本的な対策はないのか、データ上からはどのようなになっているのか。</p> <p>【水環境】水量の問題と、自然浄化機能の回復とは反する所があり、水質の問題を考えると、現在までの工事には大きなギモンがある。</p> <p>【水環境】やり方が不十分であることを認識されて、もっと抜本的に進めてほしい。</p> <p>【水環境】推進願います。</p> <p>【水環境】現状ではむり。</p> <p>【水環境】できていると思う。</p> <p>【水環境】どこで、出来てるのか、お教えて下さい！。</p>	<p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（福山市）</p> <p>住民説明会（府中市）</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p> <p>パブコメ</p>

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法	
⑤維持・管理				
維持管理－1	掘削河床の維持管理 (河床の安定性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂が年々増加傾向にあると考えられる。計画的に除去され水量が安定的に流れる整備をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河床の掘削をしても、また堆積しないのか。堆積した場合は、もう一度掘削するのか。</li> <li>【治水】土砂が年々増加傾向にあると考えられる。計画的に除去され水量が安定的に流れる整備をされたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民説明会 (福山市)</li> <li>パブコメ</li> </ul>
維持管理－2	河道内樹木の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中州に生えている樹木により流水の水あたりが変化したり、流木により災害が起こる懸念があるため、樹木を伐採してほしい。</li> <li>・中州の樹木は、景観を損ねているので、伐採してほしい。</li> <li>・水辺の高い草木は、水に親しむために、伐採してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の竹(の高さより大きい)や木(林になっている)。</li> <li>・樹木伐採は、どういったものを基準に伐採し、維持していく計画か。</li> <li>【水環境】河川内や堤防の立木は早期にばっさいするようにし、経費削減と環境整備を測る。</li> <li>・中州に生えている竹などにより流水の水あたりが変化したり、流木が流れてきて阻害しているため堤防が切れたこともある。鳥の生息においては川の樹木も必要であるといわれているが、必要ないのではないか。</li> <li>・河面町に住んでいるが、対岸の篠根町側に川の中に木が生えている。これが、倒れかけており、許可さえ出れば組内できっても良い。</li> <li>・樹木の伐採について、景観や鳥の被害が大きく、樹木が災害で流された時に下流で洪水が起きるのではないかが懸念されるため、木が大きくなる前に撤去してほしい。</li> <li>・中州の立木伐採をすることで、川瀬を増やせばよいのではないか。</li> <li>・中州の樹木により、景観を損ねているので、どうかしてほしい。</li> <li>・河川内の樹木の伐採と土砂の除去を早急にお願いしたい。</li> <li>【河川環境】芦田川は河川の流量が少ないため、中州に植生の発達早い様に感じる。特に近年樹木が高い。計画に配慮しながら伐木をお願いしたい。</li> <li>・川原の水の流れしていない部分の高い草やくいわず等を除去してほしい。河川敷については、皆に遊んでもらいたいので自分で刈っているが、水辺の木は遠くて刈りに行けない。一緒に伐採して行ければいいと思っている。</li> <li>【河川環境】河川敷は年に何回か草を刈っていますが、水辺までは遠く高草なので手がまわりません。それで水に親しむために整備していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会 (福山市)</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会 (府中市)</li> <li>住民説明会 (府中市)</li> <li>住民説明会 (府中市)</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会 (府中市)</li> <li>パブコメ</li> </ul>
維持管理－3	河川の清掃活動等への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が環境についての理解がないためか、ゴミがたくさん流れている。もっと理解できるように宣伝をすとか、いくつかの方法で美しい川となるように考えてほしい。</li> <li>・ゴミの清掃活動を行い、きれいな川にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が環境についての理解がないためかゴミがたくさん流れている。もっと理解できるように宣伝をすとか、いくつかの方法でまが美しい川となるように考えてほしい。</li> <li>【水環境】ゴミ等がよく堰に流れつくので取って持ち帰る。上流よりゴミを流さないでほしい。</li> <li>・河川敷における犬の排泄物の処理の徹底を再度はかって欲しい。</li> <li>・芦田川にゴミを捨てない。芦田川のゴミを掃除する。</li> <li>・芦田川を一番きれいな川にしてほしい。</li> <li>・ゴミ回収等の美化対策が必要である。</li> <li>・海や川のゴミ拾いをしても、分別や洗浄をしなければならず、捨てさせてもらえない。ゴミ問題とあわせた方法が必要である。</li> <li>・芦田川は、きたない。</li> <li>・河川敷のゴミと清掃について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブコメ</li> <li>パブコメ</li> <li>パブコメ</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会 (福山市)</li> <li>住民説明会 (福山市)</li> <li>パブコメ</li> <li>住民説明会 (福山市)</li> </ul>



I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法			
⑤維持・管理							
維持管理－4	河川管理への住民参加	・治水・水環境・自然環境の整備に関して、住民との協働で取り組むのはどうか。(樹木伐採、水質改善、瀬戸川ウェットランド、高屋川等支川の水質改善、自転車道等)	③水質改善に当り市民グループにも機会を解放すべきである。	パブコメ			
			【住民協働】ひい川で住民協働でアシ・ヨシを植えた例がありますが、瀬戸川の浄化帯(ウェットランド)でも同様の試みをされてはいかがでしょうか?	パブコメ			
			【住民協働】ゴミひろい等etc、少しでも水を良くして、ホテルの住める芦田川を目指す活動。	パブコメ			
			【住民協働】高屋川は常にワーストの上位にあるが、①はその支流に問題がある様に思う。②その支流一河川につき一つの組織造りを行い競わせてはどうか。③国、県、市町村河川があるが、県河川はなおざりにされている様に思う。④現在、町内河川の美化活動を行っている。	パブコメ			
			【住民協働】企業・住民タイアップによる通勤自転車道の整備。	パブコメ			
			【河川環境】樹木のばっ採についてはボランティア活動の一環として実施する取組みが必要。	パブコメ			
			・芦田川は私たちの川なので市民研修会をもちたい。私たちのできる河川整備の一助となるお仕事はどんな事があるでしょうか。	パブコメ			
			・釣りに併せて河川清掃を行ったり、釣り人と他の河川利用者とのトラブル防止に努めたりしている。	パブコメ			
			【住民協働】なんでもするよ。	パブコメ			
			【住民協働】全ての活動に参加したい。	パブコメ			
維持管理－5	水質事故への対応	・出口川上流に貴金属汚染源があり、採石場の封鎖工事の時にコンクリートを吹き付けて汚水処理をしているが、そのコンクリートが劣化しており、汚水が流出したら大変なことになる。	・出口川上流に、貴金属汚染源があることは知っているか。pHは現在も3.9ある。採石場の封鎖工事の時に吹き付けられたコンクリートは劣化しており、汚水処理が出来なくなったら、大変なことになる。	住民説明会 (府中市)			
			維持管理－6	河川構造物の管理	・過去に潮止め堰が撤去された。その結果、瀬戸川の水質が悪くなったのではないか。	・治水上の理由と思うが、過去に潮止め堰が撤去された。その結果、瀬戸川の水質が悪くなったのではないか。堰は子どもの遊び場としても有用であり、安易に撤去されたことに対してちょっと考えて欲しかった。	住民説明会 (福山市)
			・府中～福山間で取水堰が13ヶ所あるが、いずれも土砂がたまって非常に浅くなっている。掘削して水量の増量を図るべきである。	・府中～福山間取水堰が13ヶ所あるがいずれも土砂がたまって非常に浅くなっている。川砂を資源と見直し掘削して水量の増量を図るべきである。	パブコメ		
維持管理－6	河川構造物の管理	・洪水に対する橋の強度(老朽化)について、チェックしてほしい。	【治水】洪水に対する橋の強度についても(老朽化)チェックして頂いていれば良い。	パブコメ			
			・出口川の遊歩道は、洪水時に土砂で埋まり、補修に金がかかる。	・出口川の遊歩道は水が出たつど金がかかる、補修が土砂でうまる。	パブコメ		
			・扇橋の橋脚は、他橋より多く11本あり、洪水時に流木によって川をせき止めるので、対策を考えてほしい。	・中州の立木等は20年の大水害の教訓から分かるが扇橋の橋台が他より多く11本あるので川をセキ止める。	パブコメ		
			・御幸町から府中市の南側の堤防道路は、交通量が非常に多く、交通安全上の問題(道幅が狭い、整備が不十分)がある。関係機関と連携し、堤防整備を実施してほしい。	【河川環境】御幸町から府中市の南側の堤防道路は車道として交通量が非常に多く、交通安全上の問題が(道中が狭い、整備が不十分)多くある。行政と積極的に連携し、道路整備を実行してもらいたい。	パブコメ		

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
⑤維持・管理				
維持管理一7	八田原ダムの管理（補修、補強、堆砂、放流）	・増水時のダムの放流が非常に危険であり、川の水量や地域の状況を見て対応してほしい。	【治水】三川ダムの放流等人為的な増水事故もある。 【利水】増水時のダムの放流が非常に危険です。川の水量や地域の状況を見て対応してほしい。	パブコメ パブコメ
維持管理一8	巡視、パトロール	・パトロールが行われているが、どんな所をチェックしているのか知りたい。	・パトロールされているが、どんな所をチェックされているのか？。毎日月～金曜日まで実施されているその意味は。①不法投棄のみのが②樹木の成長、伐採は早めに行うべし。水の流れを妨げる。	パブコメ
その他意見			・草刈りそしてその処分 野球をする場所をくわで草をけづっている等いろいろあると思いますが府中から福山河口堰まで何米あって1メートル当り年間〇〇円要しているか各会場で発表して頂きたい。	パブコメ
			【治水】とてもいい事だと思います。洪水時に、一般市民へも分かるように、インターネットで芦田川の流況を流すのは、いいと思いました。	パブコメ
			・水呑三新田より芦田川への排水機吐出口が河口堰に並ぶ排水門の内側にあるのは不思議である。（降雨量と将来的と過去実績がバランスを失いつつある今日的対応が不満です。）	パブコメ
			・出水時、土生地区の堤外水路に土砂が溜まっており、維持管理はどうなっているのを知りたい。また、災害時に費用はつけてもらえるのか。	住民説明会 (府中市)
			【河川環境】見せかけで無く創ったものは、管理が必要なのです。	パブコメ

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
⑥その他河川整備を総合的に行うために必要な事項				
総合－1	地域住民、関係機関との連携	・地方行政、住民、国土交通省、関係機関が協力し、目標に向かって実践してほしい。	・国交省だけでなく、農林省なども関係するのではないかと。	住民説明会 (福山市)
			・内海町、神石町、甲山町、安芸津町で成果の上がっているEM活用により自然循環型的方式を採用したら良いのでは。 ・住民の意識改革が大きく前進する。 ・国を含めて行政に頼る発想ではなく、住民自らが環境を蘇生させる行動が一番必要とされている。	パブコメ
			・縦割行政でなく関係省庁との連携をお願いしたい。現況を知りたい。	パブコメ
			【治水】行政と住民と国土交通省の3つの積極的な協力と地方連携を強く持ち、セミナーを多く持ち、安全、安心な川づくりに実践、実施してもらいたい。	パブコメ
			【利水】地方行政と住民(町内会)と協力し目標に向かって実践してもらいたい。	パブコメ
			・是非共もこの計画の実行が上がることを念願するところです。住民全員が行政全員が念願している所と思います。永年の水質ワーストワンを克服して福山の将来を、子供達のみらいのため、福山の環きょうを明るいものにいたしたく思います。一致団結して頑張る行きたく思います。	パブコメ
			・自然環境は、地球規模で悪化を続けており、もはや手の施しようがないと云っても過言ではない状態である。だからといって簡単にあきらめるのではなく、自然環境の恩恵の中で生きている私達は、少しでも自然環境改善の道を模索し実行していくことが重要であり、急務である。そのような観点からも、今後を見据えた芦田川の河川整備計画の策定は、きわめて意義深いものであると思う。これからも、河川管理者をはじめ、各種関係機関、地域住民が一体となって、より適切な河川整備計画を推進されることを切に願っている。	パブコメ
			・河川環境と、県道拡大等の道路環境整備との連携をどう考えるのか。	住民説明会 (福山市)
			・石原トンネルから府中までの両側土手の道路の車利用について、台数が多く道路幅が狭いため、危険度が高くなっている。今後、道路(土手)の整備計画はあるのか、整備を希望する。	住民説明会 (福山市)
			総合－2	情報公開・広報活動
・住民に対して情報公開	パブコメ			
・説明会のPR不足ではないか。席が空きすぎている。	パブコメ			
・セミナー参加者が少ない。広報宣伝案内は？ ・参加者が少ないのが非常に残念であった。	パブコメ			
・一般市民への広報宣伝がまだ不十分ではと思う。HomePageでは見る人が限定されるので紙ベースで。	パブコメ			
その他意見		・『みるみる館』の利用状況は？。知名度？。今後の方向は？。	パブコメ	
		①芦田川マネジメントセンターの活動資金はどの程度使用されているのか。発足当時は0でスタートしたと聞いたが。	パブコメ	

II その他意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法	
① 芦田川水系河川整備計画の進め方について					
その他-1	住民参加に関する仕組み・意見聴取の方法		・住民も何ができるかという行政との協働の意識がほしい。	・行政への注文ばかりでもっと住民も何ができるかという協働の視点が住民にも欲しい。	パブコメ
			・住民の意見を生かした川づくりにしてほしい。	・色々な団体の意見をどのように取り入れているのか。 ・市民の意見を聞いて川づくりを進めることを考えているが、本日の参加者は中高年であり、ぜひ、これからの担う子どもたちの意見を聞いて、取り入れて欲しい。	住民説明会 (福山市)
				・まず、住民の意見を優先的に聞き、それが実現できるかについて専門家の考えを聞き、計画が出来上がっていくのが手順である。意見を聞いたらい良いというだけで終わらせないで、住民の意見を生かした川づくりにしてほしい。	住民説明会 (府中市)
			・今後も、市民が意見を述べる場所をもってほしい。	・釣り人、子供の意見も聞いて欲しい。	パブコメ
				・河川管理者とは、市民から川の管理を委託されているという意味なのか。そうであれば、市民の質問や意見を聞くのは当たり前である。今後も、市民が意見を述べる場所をもってほしい。	住民説明会 (福山市)
				・できること、できないことがあると思いますが住民の意見も聞いて行って欲しいと思います。 このような説明会に参加できて良かったです。	パブコメ
				・本件アンケートの本管はどこになりますか。 ・傍聴者にも概要資料が欲しい。	パブコメ
その他-2	学識懇談会における住民参加	・学識懇談会においても、傍聴できるだけではなく、意見交換の場がほしい。	・一方的に専門用語をちりばめた説明した後で少ない時間の質疑という内容を見ると、あまり効果・意味がない会議ではないですか？市民には難しい言葉では理解されません。またスライドも見づらくてわかりにくかったです。事前に資料を配付し、当日は質疑のみではどうですか？また一般席にも資料が欲しかったです。	パブコメ	
			・学識懇談会 初めての傍聴であり一端しか見えなかったが調査・計画の急ぎ足での紹介のようだ。問題提起と意見交換の場が欲しい。	パブコメ	
			・学識懇談会のオブザーバーとして参加できないか。	・今後もこのような会をお願いします。学識者会のオブザーバーとして参加できないか？	パブコメ
その他-3	流域住民説明会の運営方法	・芦田川をトータル的に考えるのであれば、国だけでなく市や県とも一緒に話し合いができる機会を設けてほしい。	・こういった集会には、国だけでなく、県や市の担当者も出席して、一緒に考えてほしい。	住民説明会 (福山市)	
			・市や県と非常に密接に絡んでいる問題であるので、芦田川をトータル的に考えるのであれば、国だけでなく、市や県とも一緒に話し合いができる機会をもうけてほしい。	住民説明会 (福山市)	
			・今日は市長も出席させるべきでは	パブコメ	
			・1月20日の住民説明会に参加し、住民の質問意見回答を聞いた結果、資料、説明会の内容は非常に良く、参考になりました。感謝いたしております。そして、芦田川整備計画を強力に実践し、水質等を良くし、住民の市民のいこいの場所に致したく思っています。そのためには、計画、説明会、実行には行政が参加しなくては内容が薄くなり、具体性に欠けて来ます。全てに、県、市、住民、国の4者が参画しなければ強力なものにはなりません。今回の整備計画(30年)はすばらしいと思いましたが、4項目が計画に実行が伴うためには効果が上がるためには4者がセミナーを設置し、プロジェクトチームを作り、準備会議を設け、毎年説明会をしていただくことが大切です。	パブコメ	
	・今回の説明会に参加してみても計画の中身についていろいろ知ることができました。もっと様々な機関が合同で意見し合えると、良いものになるような感じをうけました。	パブコメ			

II その他意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
① 芦田川水系河川整備計画の進め方について				
その他-4	説明方法・説明内容	・専門用語が多いのは、地域住民にとって分かりづらい。	・前段の説明が少し長すぎる気がします。 ・八田原ダムの効果などはわかりやすくてよかったが、その他は詳しすぎる。 ・専門用語が多いのも、地域住民にとってはわかりにくい。 ・約1時間の説明のあと、今後の川づくりの説明が約1分では今日の説明会の趣旨が見えにくい。	パブコメ
			・パワーポイントでの説明でしたが、数値等が小さく見づらかった。	パブコメ
			・きょうの話は、あまりよくわからなかったです。	パブコメ
			・役所の説明と答弁が長すぎる。「地球温暖化問題」などは芦田川だけの問題ではない。限られた時間内でやるべき議論ではない。「三十年計画」そんなことは出来ない。誰にも、条件がわからないだから。河口せきの問題もまた同じ、別のところで論議すべきこと。きりがないだろう。予算がないという答弁は見苦しい、なければ獲れ。雨量が少ないという話をいいわけにつかうな。そんなことは計画の前提になっている筈。この問題はいいわけと説明で半々だな。	パブコメ

II その他意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
②直轄管理区間外の整備等				
その他ー5	直轄管理区間外の河川整備の要望	・芦田川に注ぐ出口川の河川整備を行ってほしい。	・芦田川に注ぐ出口川でホタルを飛ばしたいが、川幅が狭く流れが急だ。自然の石を入れたり、植栽は可能なのか、府中市ともよく相談してほしい。	住民説明会 (府中市)
			⑤支流の改善を小さくても良いから実績を作るべきである。	パブコメ
			・出口川の遊歩道など、よく水没します。芦田川の水底～浚渫土砂など排水対策を検討していただきたい。	パブコメ

II その他意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
③その他				
その他-6	調査・検討資料の情報公開	・八田原ダムが出来て、直ぐに下流域で水質が悪化したように思われるが、どの程度悪化したのかを知ることのできるサイトはあるか。	・八田原ダムが出来て、直ぐに下流域で水質が悪化したように思われるが、どの程度悪化したのかを知ることのできるサイトはあるか。 ・BOD以外で測定している項目や、それらで基準を越していたり、濃度が高いものがあれば教えてほしい。	住民説明会 (福山市)  住民説明会 (福山市)
その他-7	防災エキスパート・防災訓練	・住民に対するの災害訓練をしてはどうか。	・住民に対するの災害訓練	パブコメ
その他-8	根本的な環境問題	・森林環境整備や最近の瀬戸内海までの影響も考えた流域全体の整備が必要である。	・川を守るためには、周辺の山、田んぼの環境整備が大切だと思う。 ・福山市流域の芦田川を改善(要点的に)必要。 ・河川の役割において、治水、利水等で大切な役割を持っているが、森林環境整備や海水まで関係している現状を考えた整備が必要である。山については、台風19号以来、倒れた木がそのままにされているのを整備しながら保安林整備をする。河川については、特に、最近の瀬戸内海では非常に魚が育てにくく、芦田川との関係は非常に大きいのではないだろうか。要は、昔から水は、清く流れる必要がある。	パブコメ  パブコメ  住民説明会 (福山市)
その他-9	イベント	・住民が川で遊べるような企画を考えてほしい。	【住民協働】住民が川で遊べるような企画を考えていただきたい。例：川下り、いかだレース等	パブコメ
その他意見			・いろいろな角度からの説明が聞けてよかった。	パブコメ
			・芦田川の現状・治水・利水について、又、環境についてよく理解できた。 ・もう少し改善計画の方向などについても説明がほしかった。	パブコメ
			・大変有意義な説明会でした。みんなで芦田川のことを学んで考えていく時間をこうしてもてたことが良かったです。私達にとって身近な川なので大事にして考えてあげなければいけませんね。もっと川に親しんで身近に感じていけるようになるとよいです。	パブコメ
			・わかりやすかった。もう少し説明が短い方がよいのでは。	パブコメ
			・芦田川の洪水に対する弱点となる場所が、わかりやすく説明されていたと思う。	パブコメ
			・定期的に説明してほしい。非常に勉強になった。	パブコメ
			・説明は多面、総合的にわたり、分かりやすく、丁寧な内容でグラフ、写真等に整理され、勉強になりました。 ・今までこれ程河川全体について情報を得たことがなく、いい機会をいただいたと思っています。	パブコメ
			・今後30年の整備計画についていつごろ決定するのか？	パブコメ
			・時間運営不適切、特定の者に重複発言をさせないで広く聞くべき。	パブコメ
			【利水】福山の水道水は悪い。	パブコメ
			【治水】毎年河床の砂利を取るでもなくならしている意味がわからない。	パブコメ
			・「川づくり」おこがましくないですか？	パブコメ
			・芦田川には犬は絶対に入れさせない。	パブコメ
			・これと関連しますが犬猫を飼えば人に迷惑がかかるので犬猫一匹当り年一万円(住民税)を税金をかけます。	パブコメ
			・河川整備計画について、芦田川以外・他の河川での状況を知りたい。	パブコメ
			【治水】質問はなるべく短い前提で問うべき。長いと可とするべき前提と、不可とするべき前提が混ざる。だから答えられない。	パブコメ
			【利水】質問はなるべく短い前提で問うべき。長いと可とするべき前提と、不可とするべき前提が混ざる。だから答えられない。	パブコメ
			【水環境】質問はなるべく短い前提で問うべき。長いと可とするべき前提と、不可とするべき前提が混ざる。だから答えられない。	パブコメ
			【河川環境】質問はなるべく短い前提で問うべき。長いと可とするべき前提と、不可とするべき前提が混ざる。だから答えられない。	パブコメ